

米に関するマンスリーレポート

(平成26年8月8日公表)

農林水産省

【お知らせ】

- 農林水産省では、米に関する各種情報を皆さまにお伝えできるよう「米に関するメールマガジン」を発刊しております。

当該メールマガジンにご登録いただくことにより、農林水産省が毎月公表している「相対取引価格・数量」「契約・販売状況」「民間在庫の推移」などの情報に加え、米に係る各種資料について、公表後、直ちにメールでお知らせいたします。

当該メールマガジンの配信につきましては、農林水産省ホームページからご登録ください。

【メールマガジン配信登録】

農林水産省ホーム>報道広報>メールマガジン

(URL) <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

【本資料の目的】

本レポートは、米に関する価格動向や需給動向に係るデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

【利用上の注意】

1. 本レポートは、原則として公表2営業日前までの公表資料を反映しています。
2. 本レポートは、今後、必要に応じて項目の追加・削除などの内容を変更することがあります。

(本資料に関する問合せ先)

生産局農産部農産企画課

担当者：企画班 加藤

米穀需給班 佐々木、吉岡、川口

代表：03-3502-8111 (内線4975)

ダイヤルイン：03-6738-8973

FAX：03-6738-8976

目 次

I	米取引関係者の判断（米穀機構による調査、平成26年7月）	1
II	集出荷・卸段階の動向	
1	価格情報	
(1)	相対取引価格・数量（速報）	6
①	相対取引価格・数量（平成25年産米、産地品種銘柄別、平成26年6月分）	
②	相対取引価格の推移（平成25年産米、主な産地品種銘柄）	
③	相対取引価格（年産別）	
(2)	米の先物取引価格の推移	10
(3)	業者間取引の状況	11
①	日本コメ市場（随時取引の結果）	
②	日本コメ市場・クリスタルライス（取引会の結果）	
(4)	㈱加工用米取引センターの取引結果	12
(5)	㈱日本農産情報の取引結果	13
2	契約・販売情報	
(1)	産地別契約・販売状況（速報）	14
(2)	産地別事前契約数量	16
3	在庫情報	
(1)	全国段階の民間在庫の推移 （うるち米、平成20年7月末～平成26年6月末）（速報）	17
(2)	産地別民間在庫（うるち米、平成26年6月末現在）（速報）	20
III	小売・消費段階の動向	
(1)	消費者物価指数の推移	25
(2)	小売物価統計の推移	26
(3)	小売価格の推移（POSデータ）	27
(4)	購入数量の推移（家計調査）	28
(5)	米の消費動向（米穀機構による調査）	29
IV	生産段階の動向	
(1)	平成26年産水稻の西南暖地における 早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）	32
(2)	国産米（水稻）の作況・収穫量	33
(3)	水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、収穫量及び10a当たり収量	33
(4)	加工用米及び新規需要米の取組状況	35
①	加工用米の生産量	
②	新規需要米の用途別認定状況	
(5)	水稻うるち玄米の検査結果	36
①	検査数量及び等級比率（年産別）	
②	水稻うるち玄米の1等比率の推移	
V	主食用米等の需給見通し（平成26年7月の米の基本指針）	
(1)	民間流通における6月末在庫の推移	37
(2)	主食用米等の需要実績の推移	37
(3)	平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し	38
VI	備蓄米及びMA米の動向	
(1)	国内産備蓄米の売買数量及び在庫数量	39
①	平成26年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果	
②	平成23～25年産備蓄米の政府買入入札の結果	
③	国内産備蓄米の売渡数量	
④	政府備蓄米の在庫の状況	
(2)	MA米（一般・SBS）の動向	42
①	MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）	
②	加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果（平成26年度）	
③	SBS輸入米の見積合わせ結果（平成25年度）	

I 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、平成26年7月)

〔 ○ 米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をD Iとして算出したものである(詳細はP5)を参照)。 〕

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断 (全体)

①主食用米の需給動向

(ア) 現状判断D I

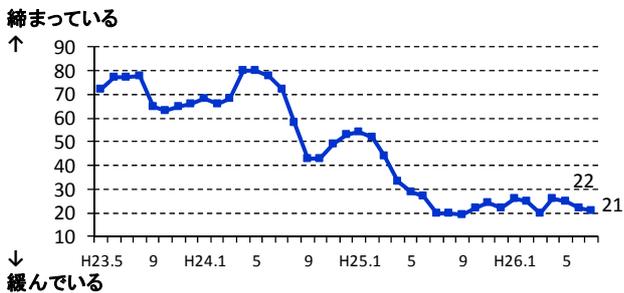
前月からの増減 - 1 (今月の数値 21)

(イ) 見通し判断D I (向こう3ヶ月)

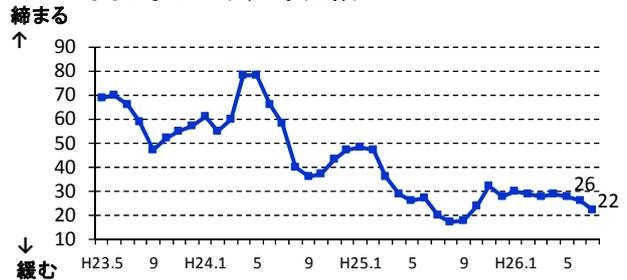
前月からの増減 - 4 (今月の数値 22)

〔 ※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。 〕

①-ア 国内の主食用米の“現在の需給動向”について、どう考えていますか。(全体)



①-イ 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。(全体)



②主食用米の米価水準

(ア) 現状判断D I

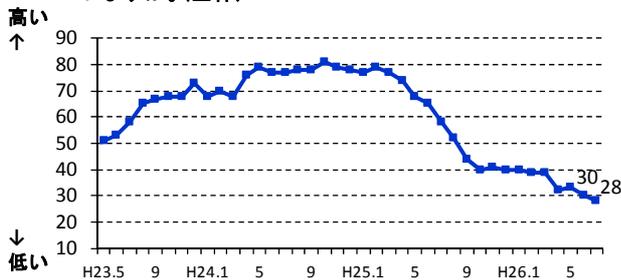
前月からの増減 - 2 (今月の数値 28)

(イ) 見通し判断D I (向こう3ヶ月)

前月からの増減 - 5 (今月の数値 23)

〔 ※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。 〕

②-ア 国内の主食用米の“現在の米価水準”について、どう考えていますか。(全体)



②-イ 国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H25.8	10%	39%	1%	37%	6%	5%	3%
H25.9	8%	38%	2%	35%	8%	6%	3%
H25.10	7%	35%	3%	37%	10%	5%	3%
H25.11	2%	30%	6%	36%	17%	7%	2%
H25.12	3%	33%	6%	39%	8%	9%	3%
H26.1	2%	32%	5%	42%	9%	9%	2%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H26.2	1%	33%	3%	39%	16%	7%	2%
H26.3	2%	36%	4%	36%	10%	8%	4%
H26.4	2%	33%	2%	37%	14%	10%	3%
H26.5	1%	36%	2%	35%	8%	13%	5%
H26.6	3%	34%	1%	37%	9%	14%	3%
H26.7	13%	38%	0%	34%	8%	6%	2%

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断D I

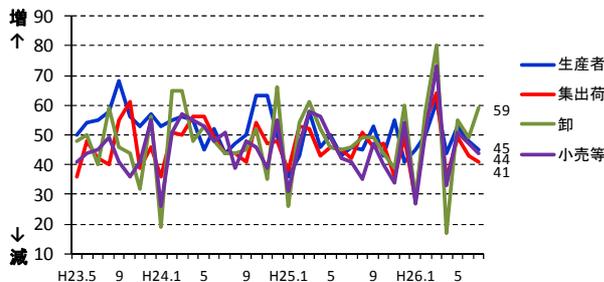
a. 先月との比較

生産者	： 前月からの増減	－ 3	(今月の数値	4 5)
集出荷	： 前月からの増減	－ 2	(今月の数値	4 1)
卸	： 前月からの増減	＋ 10	(今月の数値	5 9)
小売等	： 前月からの増減	－ 3	(今月の数値	4 4)

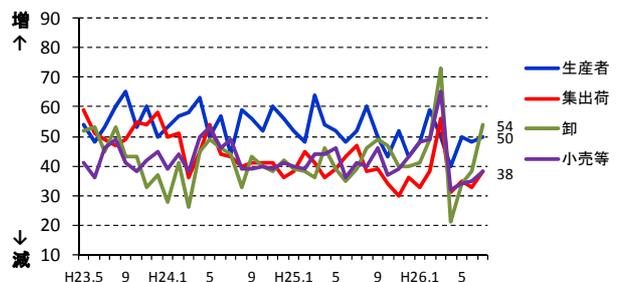
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	＋ 2	(今月の数値	5 0)
集出荷	： 前月からの増減	＋ 5	(今月の数値	3 8)
卸	： 前月からの増減	＋ 16	(今月の数値	5 4)
小売等	： 前月からの増減	＋ 3	(今月の数値	3 8)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通しD I

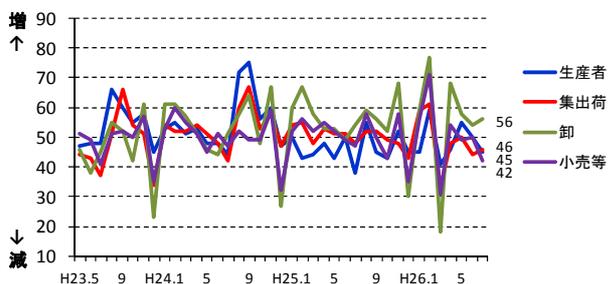
a. 今月との比較

生産者	： 前月からの増減	－ 5	(今月の数値	4 5)
集出荷	： 前月からの増減	＋ 2	(今月の数値	4 6)
卸	： 前月からの増減	＋ 2	(今月の数値	5 6)
小売等	： 前月からの増減	－ 8	(今月の数値	4 2)

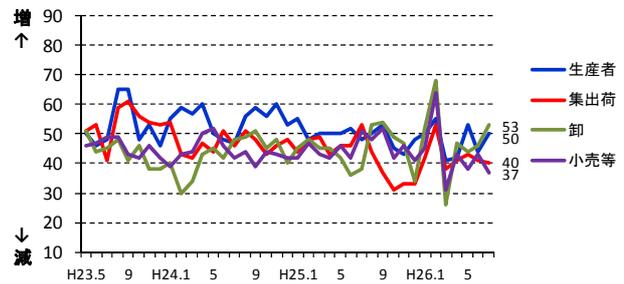
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	＋ 6	(今月の数値	5 0)
集出荷	： 前月からの増減	－ 1	(今月の数値	4 0)
卸	： 前月からの増減	＋ 7	(今月の数値	5 3)
小売等	： 前月からの増減	－ 6	(今月の数値	3 7)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

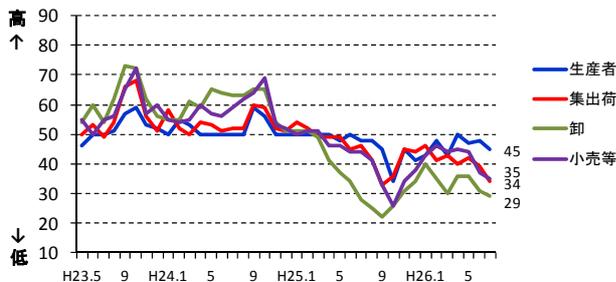
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	-3	(今月の数値	45)
集出荷：前月からの増減	-5	(今月の数値	34)
卸：前月からの増減	-2	(今月の数値	29)
小売等：前月からの増減	-2	(今月の数値	35)

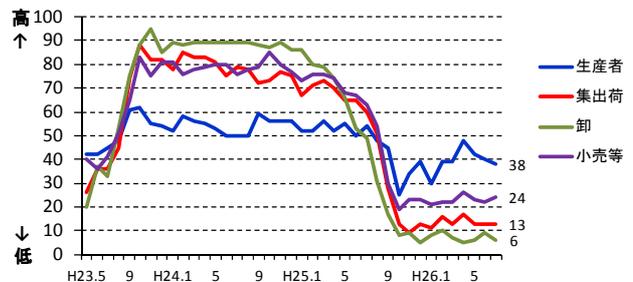
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	-2	(今月の数値	38)
集出荷：前月からの増減	±0	(今月の数値	13)
卸：前月からの増減	-3	(今月の数値	6)
小売等：前月からの増減	+2	(今月の数値	24)

②-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“価格”について、“先月と比較”するといかがですか。



②-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

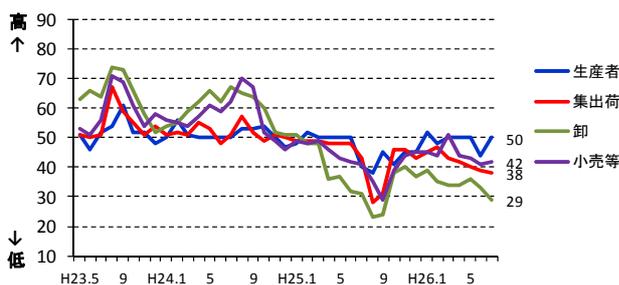
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	+6	(今月の数値	50)
集出荷：前月からの増減	-1	(今月の数値	38)
卸：前月からの増減	-4	(今月の数値	29)
小売等：前月からの増減	+1	(今月の数値	42)

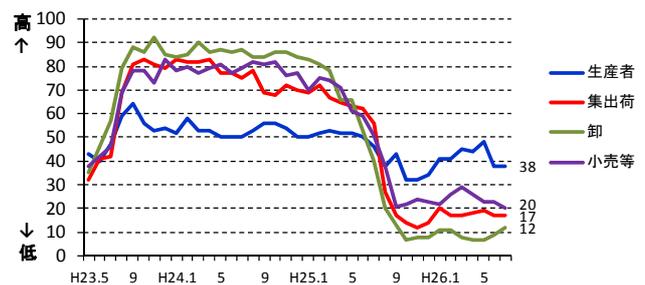
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	±0	(今月の数値	38)
集出荷：前月からの増減	±0	(今月の数値	17)
卸：前月からの増減	+3	(今月の数値	12)
小売等：前月からの増減	-3	(今月の数値	20)

②-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“価格”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“価格”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来) 多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来) 少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断D I

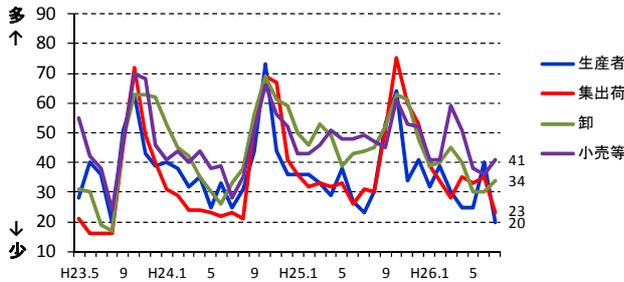
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	-20	(今月の数値	20)
集出荷：前月からの増減	-12	(今月の数値	23)
卸：前月からの増減	+4	(今月の数値	34)
小売等：前月からの増減	+5	(今月の数値	41)

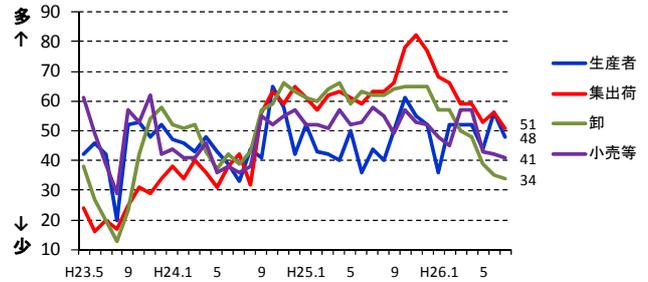
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	-8	(今月の数値	48)
集出荷：前月からの増減	-5	(今月の数値	51)
卸：前月からの増減	-1	(今月の数値	34)
小売等：前月からの増減	-1	(今月の数値	41)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通しD I

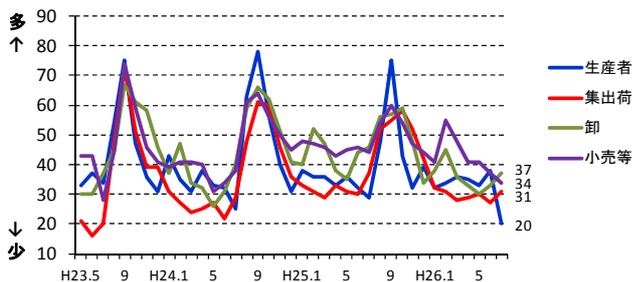
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	-18	(今月の数値	20)
集出荷：前月からの増減	+4	(今月の数値	31)
卸：前月からの増減	+4	(今月の数値	37)
小売等：前月からの増減	-3	(今月の数値	34)

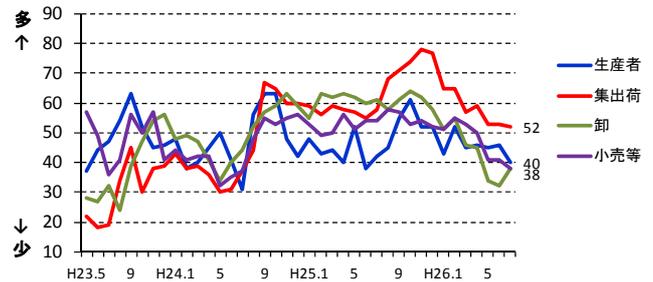
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	-6	(今月の数値	40)
集出荷：前月からの増減	-1	(今月の数値	52)
卸：前月からの増減	+6	(今月の数値	38)
小売等：前月からの増減	-3	(今月の数値	38)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

○調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答

○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の145客体

○有効回答数：122客体

生産者・・・・・・・・・・10
集出荷業者／団体・・・・・・・・28
卸売業者（主に主食用米）・・・・29
小売業者／中食・外食業者・・・・35
その他・・・・・・・・・・20

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（%）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

II 集出荷・卸段階の動向

1 価格情報

(1) 相対取引価格・数量（速報）

① 相対取引価格・数量（平成25年産米、産地品種銘柄別、平成26年6月分）

相対取引価格・数量（北海道から群馬まで）

（単位：円／玄米60kg税込、玄米トン）

産地	品種銘柄	価格 25年産米 (26年6月) ①	数量 25年産米 (26年6月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				25年産米 (26年5月)	対前月比 /	24年産米 (25年6月)	対前年比 /	25年産米 (26年5月)	対前月比 /	24年産米 (25年6月)	対前年比 /
北海道	ななつぼし	14,043	11,044	14,281	98%	15,516	91%	7,990	138%	197	5606%
北海道	きらら397	13,583	8,045	13,881	98%	15,047	90%	6,319	127%	374	2151%
北海道	ゆめぴりか	17,758	2,501	17,783	100%			2,226	112%		
青森	まっしぐら	12,312	2,541	12,887	96%	14,983	82%	4,555	56%	1,644	155%
青森	つがるロマン	12,614	2,440	12,961	97%	15,011	84%	2,863	85%	463	527%
岩手	ひとめぼれ	13,812	5,198	14,186	97%	15,878	87%	5,260	99%	1,072	485%
岩手	あきたこまち	13,901	1,474	14,514	96%	15,849	88%	1,007	146%	236	625%
岩手	いわてっこ	-	-	13,666	-	-	-	335	-	-	-
宮城	ひとめぼれ	14,320	23,243	14,438	99%	16,056	89%	12,991	179%	2,867	811%
宮城	ササニシキ	14,915	636	14,840	101%	16,345	91%	414	154%	447	142%
宮城	まなむすめ	13,811	520	13,333	104%	14,862	93%	1,381	38%	100	520%
秋田	あきたこまち	14,572	17,553	13,909	105%	16,886	86%	21,440	82%	8,504	206%
秋田	ひとめぼれ	13,753	3,062	13,563	101%	15,933	86%	1,380	222%	563	544%
秋田	めんこいな	12,843	312	13,527	95%	15,000	86%	883	35%	437	71%
山形	はえぬき	13,706	9,477	13,779	99%	15,912	86%	7,345	129%	3,203	296%
山形	つや姫	16,704	1,679	17,171	97%			906	185%		
山形	ひとめぼれ	13,740	1,239	13,954	98%	15,989	86%	1,357	91%	1,349	92%
福島	コシヒカリ(中通り)	13,040	2,190	13,294	98%	15,859	82%	6,253	35%	4,883	45%
福島	コシヒカリ(会津)	13,396	4,236	15,204	88%	16,800	80%	1,548	274%	1,411	300%
福島	コシヒカリ(浜通り)	-	-	-	-	16,067	-	-	-	1,561	-
福島	ひとめぼれ	12,308	3,095	12,771	96%	15,775	78%	2,066	150%	2,481	125%
福島	あきたこまち	11,885	318	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城	コシヒカリ	14,255	4,925	14,098	101%	16,314	87%	5,058	97%	3,271	151%
茨城	あきたこまち	13,251	245	13,204	100%	14,658	90%	242	101%	223	110%
茨城	ゆめひたち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木	コシヒカリ	14,469	11,355	13,942	104%	16,378	88%	6,939	164%	4,872	233%
栃木	あさひの夢	12,260	859	12,596	97%	15,119	81%	708	121%	497	173%
栃木	なすひかり	-	-	-	-	15,157	-	-	-	295	-
群馬	あさひの夢	12,622	330	12,631	100%	15,563	81%	305	108%	521	63%
群馬	ゴロピカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税相当額は、平成26年3月分までは5%、同4月分以降は8%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

6 全銘柄平均価格（次々頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

7 ④及び⑥は前年産の価格、数量である。

8 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

9 斜線は、当該年産米において産地品種銘柄の報告対象でなかったもの。

(注意) 平成25年産米の相対取引価格については、平成26年4月以降、消費税率8%で算定している。

相対取引価格・数量(埼玉から奈良まで)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 25年産米 (26年6月) ①	数量 25年産米 (26年6月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				25年産米 (26年5月)	対前月比	24年産米 (25年6月)	対前年比	25年産米 (26年5月)	対前月比	24年産米 (25年6月)	対前年比
				/	/	/	/	/	/		
埼玉	彩のかがやき	13,678	444	13,930	98%	15,636	87%	747	59%	115	386%
埼玉	コシヒカリ	15,057	199	15,347	98%	16,277	93%	329	60%	336	59%
埼玉	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉	コシヒカリ	12,885	5,838	13,412	96%	16,759	77%	2,873	203%	2,181	268%
千葉	ふさこがね	12,251	845	12,886	95%	16,723	73%	577	146%	290	291%
千葉	ふさおとめ	12,885	481	13,530	95%	16,191	80%	515	93%	357	135%
山梨	コシヒカリ	17,813	271	17,877	100%	17,977	99%	263	103%	295	92%
山梨	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野	コシヒカリ	15,470	3,626	16,135	96%	16,191	96%	1,075	337%	2,736	133%
長野	あきたこまち	14,318	296	14,206	101%	16,017	89%	172	172%	300	99%
静岡	コシヒカリ	14,916	617	14,878	100%	17,071	87%	577	107%	537	115%
静岡	あいちのかおり	-	-	13,633	-	-	-	118	-	-	-
静岡	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ(一般)	16,879	11,718	16,938	100%	17,998	94%	9,715	121%	22,548	52%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	20,739	2,492	21,382	97%	20,539	101%	1,734	144%	3,048	82%
新潟	コシヒカリ(岩船)	17,246	1,892	17,284	100%	18,281	94%	1,744	108%	2,189	86%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	17,713	1,049	17,425	102%	18,636	95%	1,321	79%	2,504	42%
新潟	こしいぶき	14,402	3,032	14,637	98%	16,171	89%	2,819	108%	5,164	59%
富山	コシヒカリ	14,518	5,248	14,565	100%	16,690	87%	5,673	93%	617	851%
富山	てんたかく	14,297	254	14,224	101%	-	-	427	59%	-	-
石川	コシヒカリ	14,710	1,552	14,553	101%	17,016	86%	2,590	60%	3,688	42%
石川	ゆめみづほ	13,396	885	14,129	95%	16,017	84%	224	395%	383	231%
福井	コシヒカリ	14,705	1,647	13,878	106%	17,067	86%	5,819	28%	403	409%
福井	ハナエチゼン	13,372	734	12,909	104%	-	-	3,659	20%	-	-
岐阜	ハツシモ	14,219	3,420	14,637	97%	16,304	87%	1,017	336%	403	849%
岐阜	コシヒカリ	14,950	1,114	15,148	99%	-	-	777	143%	-	-
岐阜	あきたこまち	14,125	120	-	-	15,840	89%	-	-	242	50%
愛知	あいちのかおり	13,926	743	14,361	97%	15,669	89%	595	125%	1,165	64%
愛知	コシヒカリ	14,463	116	-	-	16,268	89%	-	-	604	19%
愛知	大地の風	14,095	104	-	-	-	-	-	-	-	-
三重	コシヒカリ(一般)	-	-	-	-	16,219	-	-	-	123	-
三重	コシヒカリ(伊賀)	14,903	271	13,903	107%	-	-	1,251	22%	-	-
三重	キヌヒカリ	-	-	13,450	-	-	-	363	-	-	-
滋賀	コシヒカリ	13,853	3,474	14,580	95%	16,436	84%	2,165	160%	702	495%
滋賀	キヌヒカリ	13,478	525	14,391	94%	-	-	849	62%	-	-
滋賀	日本晴	12,859	914	14,553	88%	-	-	148	618%	-	-
京都	コシヒカリ	15,321	2,994	15,354	100%	-	-	1,828	164%	-	-
京都	キヌヒカリ	14,462	1,239	14,135	102%	-	-	133	932%	-	-
兵庫	コシヒカリ	15,219	1,965	15,210	100%	-	-	1,460	135%	-	-
兵庫	キヌヒカリ	13,158	1,167	13,927	94%	16,006	82%	434	269%	118	989%
兵庫	ヒノヒカリ	13,128	764	13,855	95%	-	-	455	168%	-	-
奈良	ヒノヒカリ	15,152	288	15,176	100%	16,620	91%	368	78%	491	59%
奈良	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注: 本表の注意点は前頁の脚注を参照

(注意) 平成25年産米の相対取引価格については、平成26年4月分以降、消費税率8%で算定している。

相対取引価格・数量(鳥取から鹿児島まで)

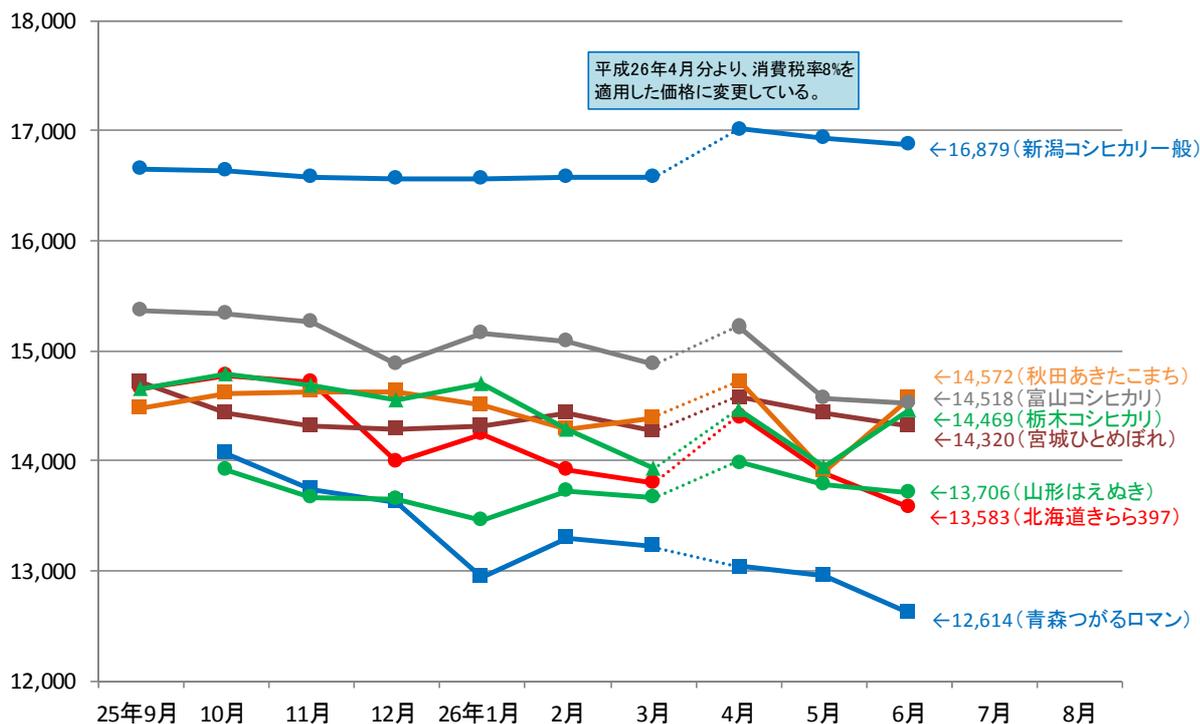
(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 25年産米 (26年6月) ①	数量 25年産米 (26年6月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				25年産米 (26年5月)	対前月比	24年産米 (25年6月)	対前年比	25年産米 (26年5月)	対前月比	24年産米 (25年6月)	対前年比
				/	/	/	/	/	/	/	/
鳥取	コシヒカリ	14,121	186	15,040	94%	15,597	91%	574	32%	306	61%
鳥取	ひとめぼれ	13,613	384	14,046	97%	15,285	89%	525	73%	248	155%
島根	コシヒカリ	15,474	2,566	14,442	107%	17,340	89%	2,249	114%	1,732	148%
島根	きぬむすめ	14,751	1,042	13,315	111%	16,305	90%	1,029	101%	996	105%
島根	ハナエチゼン	14,567	186	12,868	113%	15,834	92%	274	68%	107	174%
岡山	アケボノ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山	あきたこまち	12,652	355	13,333	95%	/	/	250	142%	/	/
岡山	ヒノヒカリ	13,036	272	-	-	-	-	-	-	-	-
広島	コシヒカリ	14,969	252	14,493	103%	-	-	5,391	5%	-	-
広島	あきろまん	-	-	13,373	-	15,110	-	1,655	-	401	-
広島	ヒノヒカリ	-	-	13,343	-	/	/	1,100	-	/	/
山口	コシヒカリ	14,546	609	15,031	97%	17,059	85%	1,484	41%	967	63%
山口	ひとめぼれ	13,750	930	14,240	97%	-	-	714	130%	-	-
山口	ヒノヒカリ	13,738	1,016	14,476	95%	16,007	86%	670	152%	242	420%
徳島	コシヒカリ	12,296	840	13,719	90%	-	-	273	308%	-	-
徳島	キヌヒカリ	-	-	13,774	-	-	-	131	-	-	-
香川	ヒノヒカリ	13,934	1,158	14,035	99%	16,006	87%	1,362	85%	1,266	91%
香川	コシヒカリ	14,536	750	14,564	100%	17,227	84%	717	105%	693	108%
愛媛	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛	ヒノヒカリ	-	-	-	-	16,462	-	-	-	174	-
愛媛	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知	コシヒカリ	13,068	486	14,034	93%	-	-	372	131%	-	-
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	ヒノヒカリ	14,884	3,232	14,542	102%	15,930	93%	2,348	138%	807	400%
福岡	夢つくし	16,813	1,678	16,787	100%	16,919	99%	1,050	160%	497	338%
佐賀	夢しずく	14,758	342	14,767	100%	15,618	94%	322	106%	482	71%
佐賀	さがびより	14,852	589	14,915	100%	/	/	773	76%	/	/
佐賀	ヒノヒカリ	-	-	-	-	15,319	-	-	-	168	-
長崎	にこまる	15,718	182	15,522	101%	/	/	969	19%	/	/
長崎	ヒノヒカリ	15,718	128	15,383	102%	-	-	837	15%	-	-
長崎	コシヒカリ	-	-	16,015	-	-	-	223	-	-	-
熊本	ヒノヒカリ	14,759	1,521	14,815	100%	16,891	87%	1,079	141%	1,505	101%
熊本	森のくまさん	15,467	161	15,337	101%	16,499	94%	470	34%	115	140%
熊本	コシヒカリ	15,658	803	15,771	99%	17,726	88%	347	231%	1,185	68%
大分	ヒノヒカリ	14,815	426	14,380	103%	16,672	89%	843	51%	259	164%
大分	ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎	コシヒカリ	15,443	211	15,533	99%	-	-	518	41%	-	-
宮崎	ヒノヒカリ	14,514	114	14,597	99%	17,415	83%	144	79%	171	67%
鹿児島	ヒノヒカリ	14,978	432	14,873	101%	15,697	95%	720	60%	279	155%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	15,313	329	15,302	100%	/	/	654	50%	/	/
全銘柄平均価格、合計数量		14,328	202,808	14,467	99.0%	16,293	87.9%	187,502	108.2%	107,650	188.4%

注: 本表の注意点は前々頁の脚注を参照

② 相対取引価格の推移（平成25年産米、主な産地品種銘柄）

（単位：円/玄米60kg、税込）

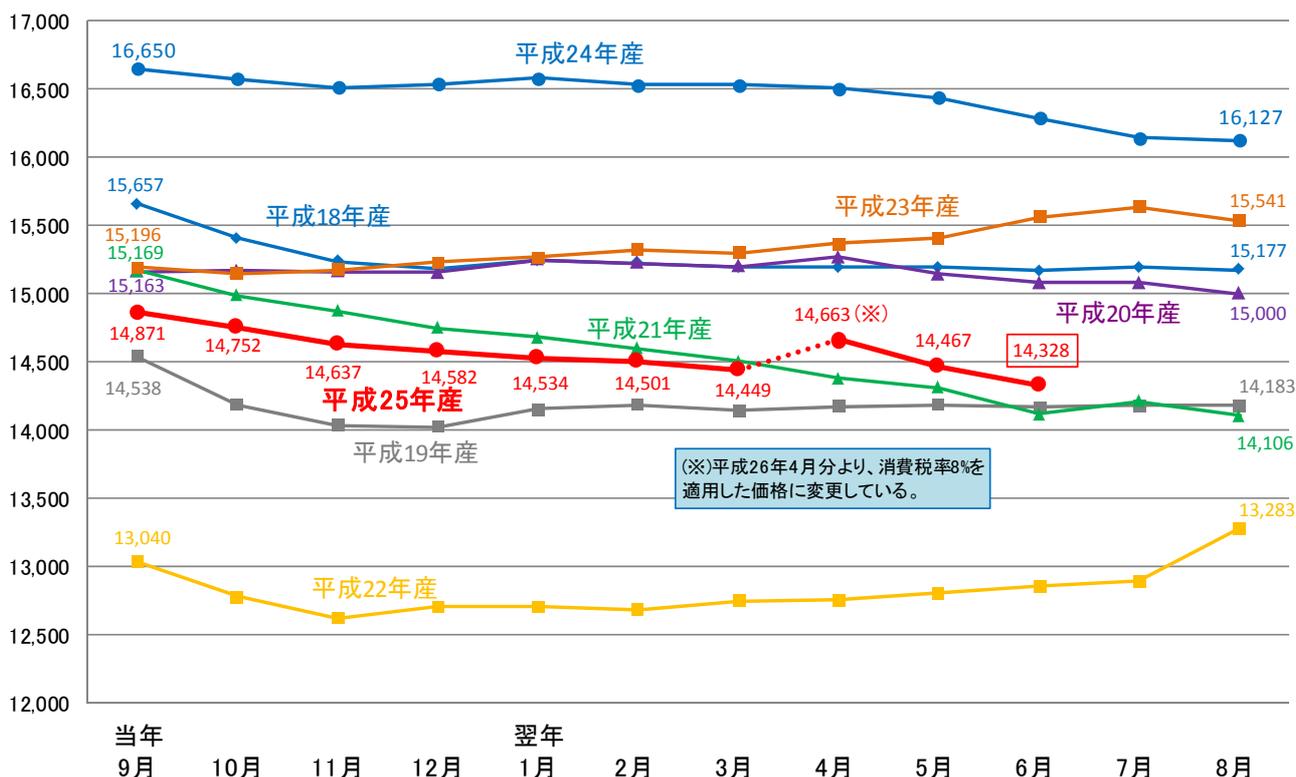


資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：相対取引価格に関する留意点については、6頁①表の脚注を参照。

③ 相対取引価格（年産別）

（単位：円/玄米60kg、税込）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

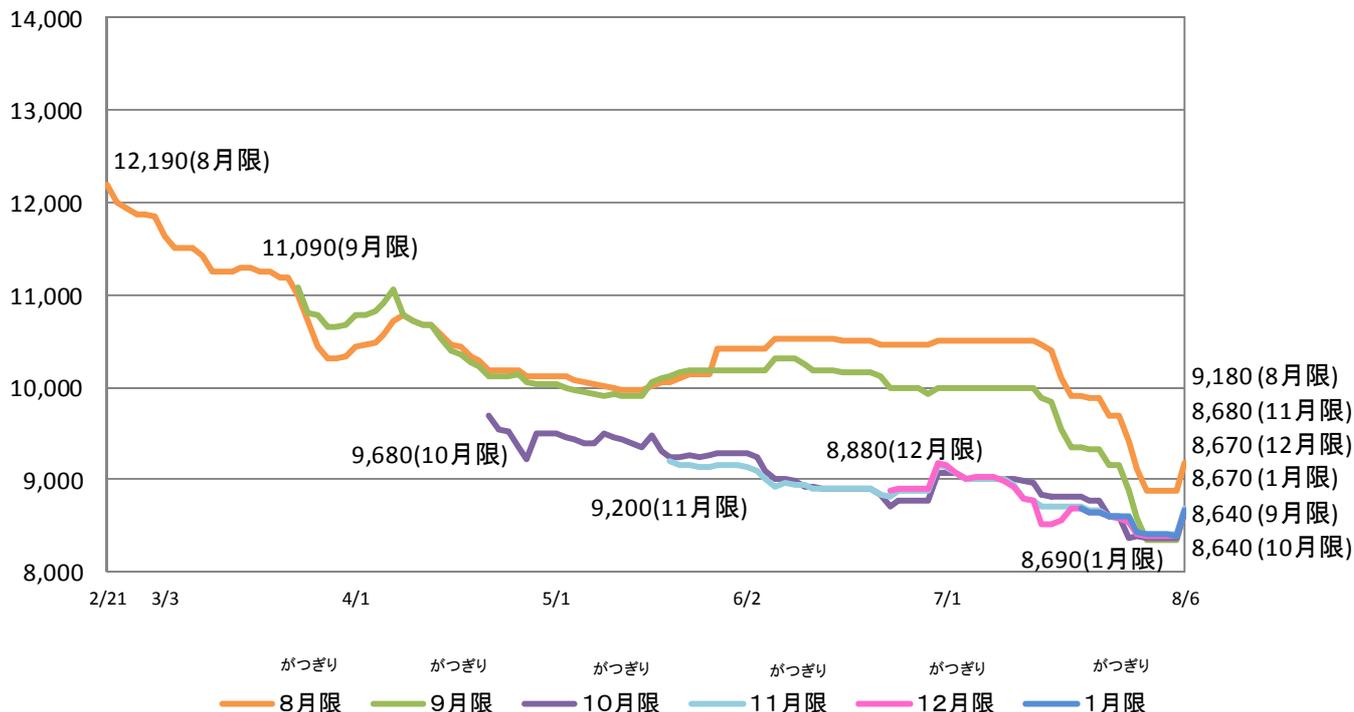
注：相対取引価格に関する留意点については、6頁①表の脚注を参照。

(2) 米の先物取引価格の推移

①東京コメ

円/60kg

※10月限より新穀(平成26年産)



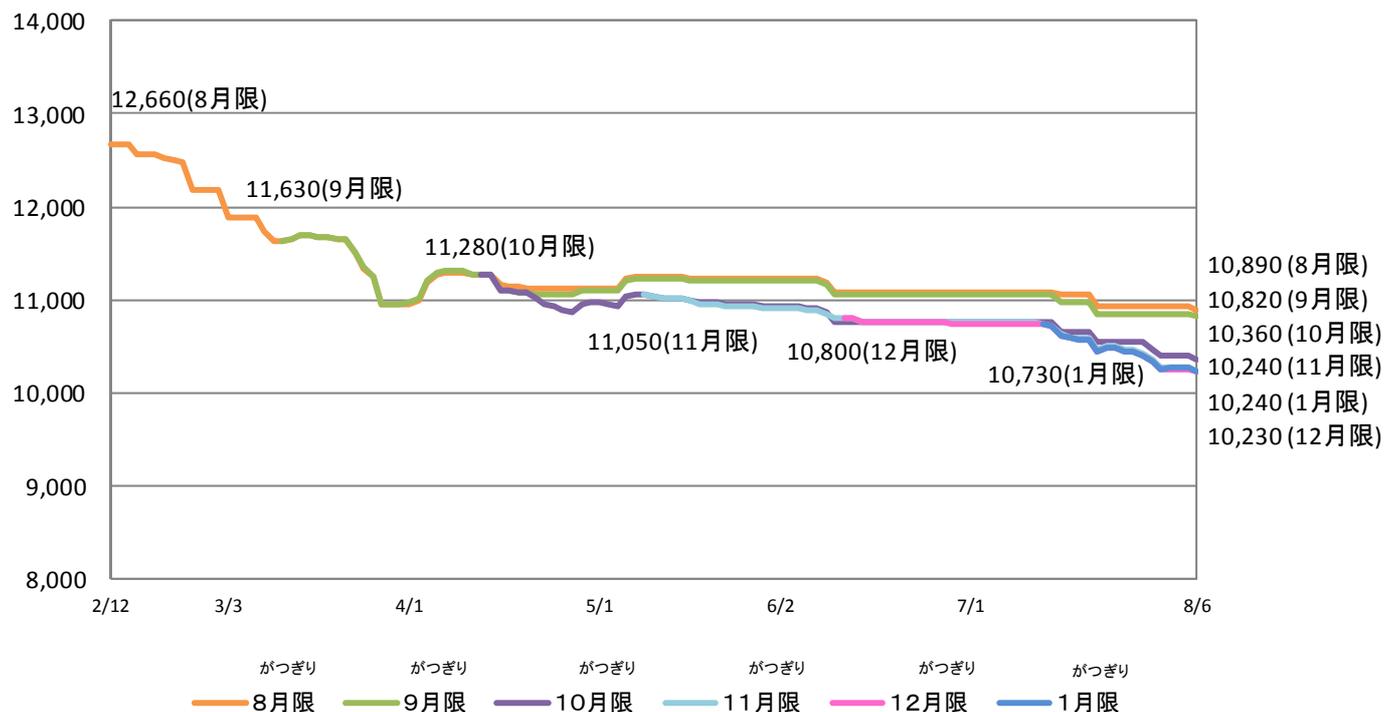
出典:大阪堂島商品取引所

注:取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

②大阪コメ

円/60kg

※10月限より新穀(平成26年産)



出典:大阪堂島商品取引所

注:取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

(3) 業者間取引の状況

① 日本コメ市場（随時取引の結果）

○ 価格は、主にスポット取引の価格であり、相当期間にわたり安定的に行う取引の価格とは性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜き、円/60kg)

年産・産地銘柄	9月下旬	10月上旬	10月下旬	11月上旬	11月下旬	12月上旬	12月下旬	1月上旬	1月下旬	2月上旬	2月下旬
25年産 秋田あきたこまち	13,293	13,215	13,336	13,442	13,432	13,442	13,487	13,523	13,547	13,557	13,531
25年産 福島中通りコシヒカリ	-	12,500	-	-	-	-	-	-	12,257	-	-
25年産 茨城コシヒカリ	-	-	12,865	12,815	-	12,642	-	-	12,747	-	12,593
25年産 新潟一般コシヒカリ	15,469	-	-	-	-	-	-	-	15,743	-	-

年産・産地銘柄	3月上旬	3月下旬	4月上旬	4月下旬	5月上旬	5月下旬	6月上旬	6月下旬	7月上旬	7月下旬
25年産 北海道きらら397	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12,385
25年産 青森つがるロマン	-	-	-	-	-	-	-	10,336	-	-
25年産 宮城ひとめぼれ	-	-	12,850	-	-	-	-	-	-	11,712
25年産 秋田あきたこまち	13,541	-	13,650	13,632	-	12,976	-	12,550	12,469	12,138
25年産 福島中通りコシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	11,725	-	-
25年産 茨城コシヒカリ	12,155	12,043	12,002	-	11,726	11,430	11,400	11,261	10,946	10,305
25年産 新潟一般コシヒカリ	-	-	15,856	-	15,860	-	-	15,539	15,300	-

出典：日本コメ市場株式会社HP

- 注：1 随時取引とは、取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引である。
 2 上記価格は、日本コメ市場株の取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。
 3 上期は、1日から15日まで、下期は、16日から月末までを示す。
 4 「-」に関しては、成約数量が日本コメ市場の内部規程で定める基準を満たさなかったため非公表。

② 日本コメ市場・クリスタルライス(取引会の結果)

(主たる銘柄の成約状況)

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜き、円/60kg、トン)

年産・産地銘柄	平成25年度										平成26年度			
	第3回 8月29日		第4回 10月10日		第5回 11月29日		第6回 1月16日		第7回 2月27日		第1回 5月20日		第2回 7月17日	
	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量
25年産 北海道ななつぼし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13,383	211	-	-
25年産 青森まっぐら	-	-	-	-	-	-	-	-	12,028	25	10,600	89	9,800	36
25年産 宮城ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,657	42
25年産 秋田あきたこまち	-	-	13,304	173	13,497	178	13,531	233	13,517	40	13,154	30	12,108	48
25年産 福島ひとめぼれ	-	-	-	-	-	-	12,388	53	-	-	-	-	-	-
25年産 茨城コシヒカリ	12,661	55	12,711	56	12,677	52	12,550	24	12,168	79	-	-	10,376	25
25年産 茨城ひとめぼれ	12,200	37	12,175	12	12,200	12	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 茨城あきたこまち	12,270	180	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 茨城チヨコシキ	11,900	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 栃木コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11,975	24	-	-
25年産 群馬あさひの夢	-	-	-	-	11,900	24	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 千葉コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	12,400	24	-	-	-	-
25年産 千葉ふさこがね	-	-	12,300	36	-	-	12,300	238	-	-	-	-	-	-
25年産 千葉ふさおとめ	12,210	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 千葉あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	12,600	22	-	-	-	-
25年産 新潟一般コシヒカリ	-	-	15,267	36	14,976	25	15,882	89	-	-	15,820	60	-	-
25年産 新潟佐渡コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,213	30
成約米穀の平均価格(加重平均)	12,584	669	13,137	904	13,391	686	12,947	1,152	12,553	472	12,650	724	11,903	394

出典：日本コメ市場株式会社HP

- 注：1 取引会における取引は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において開催される取引会において入札により行われるものである。
 2 価格は、取引会における成約価格を取引数量により加重平均したものである。
 3 「-」は、同社のホームページにおいて非公表を示す。

(4) (株)加工用米取引センターの取引結果

【平成26年産】

(単位:成約数量・トン、成約価格・円/60kg(包装代込み・税抜き))

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
平成26年 8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	22	12,750
8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	43	13,050

【平成25年産】

(単位:成約数量・トン、成約価格・円/60kg(包装代込み・税抜き))

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格	取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
平成25年 9月3日	茨城コシヒカリ(主食用)	1等	13	12,900	平成26年 1月27日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
9月24日	茨城コシヒカリ(主食用)	1等	26	12,900	1月31日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
9月24日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	12	15,500	2月6日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
10月11日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	12	14,950	2月12日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	18,050
10月11日	北海道きさら397(主食用)	1等	5	13,920	2月12日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	2等	1	17,450
10月11日	山形ササニシキ(主食用)	1等	5	14,350	2月20日	岡山コシヒカリ(主食用)	1等	3	13,700
10月18日	島根きぬむすめ(主食用)	1等	12	13,550	2月20日	岡山コシヒカリ(主食用)	2等	12	13,450
10月22日	茨城コシヒカリ(主食用)	1等	26	12,900	2月20日	岡山コシヒカリ(主食用)	2等	9	13,400
10月23日	千葉ひとめぼれ(主食用)	1等	7	12,200	2月20日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800
11月6日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	12	13,650	2月28日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400
11月6日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	24	13,550	2月28日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
11月15日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	13,650	2月28日	山形つや姫(主食用)	1等	50	16,800
11月15日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,000	3月10日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	14,350
11月22日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	5	13,650	3月10日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	11	19,050
11月22日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	5	13,600	3月17日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400
11月25日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	4	19,850	3月17日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
11月25日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	2等	2	19,250	3月19日	新潟コシヒカリ(特裁)(主食用)	1等	12	16,500
11月25日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,000	3月19日	三重コシヒカリ(主食用)	2等	12	12,500
11月25日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	5	13,900	4月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	4	18,150
11月25日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	18,050	4月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	2等	1	17,550
11月25日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	2等	1	17,450	4月3日	新潟コシヒカリ(岩船)(主食用)	1等	12	16,100
11月26日	鳥取コシヒカリ(主食用)	2等	12	13,250	4月3日	茨城あきたむら(主食用)	1等	9	11,500
11月26日	岡山コシヒカリ(主食用)	1等	12	13,700	4月3日	茨城あきたむら(主食用)	2等	5	11,000
11月26日	広島コシヒカリ(主食用)	2等	12	13,350	4月17日	山形はえぬき(庄内)(主食用)	1等	12	12,900
11月26日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,150	4月17日	福井ハナエチゼン(主食用)	1等	13	13,100
12月2日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	14,950	4月22日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	14,350
12月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	4	19,850	4月28日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400
12月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	2等	2	19,250	4月28日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	15,800
12月3日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	11	13,900	6月17日	北海道きさら397(主食用)	1等	5	12,150
12月3日	山形つや姫(主食用)	1等	60	16,500	7月2日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	13,450
12月6日	栃木コシヒカリ(主食用)	1等	13	12,810	7月2日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	5	15,950
12月9日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	3	15,000	7月2日	新潟コシヒカリ(主食用)	2等	5	15,350
12月9日	富山コシヒカリ(主食用)	2等	3	14,400	7月2日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	20,150
平成26年 1月6日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	48	15,850	7月4日	北海道ななつぼし(主食用)	1等	20	13,350
1月6日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	48	15,800	7月8日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	11	15,950
1月6日	新潟コシヒカリ(岩船)(主食用)	1等	6	15,700	7月11日	青森まっぐら(主食用)	1等	13	10,550
1月9日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	12	15,600	7月18日	北海道ななつぼし(主食用)	1等	10	13,350
1月9日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800	7月28日	北海道ななつぼし(主食用)	1等	10	13,350
1月10日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	8	16,400	7月31日	栃木あさひの夢(主食用)	1等	26	9,000
1月10日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	4	15,800	8月4日	群馬あさひの夢(主食用)	1等	2	8,600
1月23日	山形つや姫(主食用)	1等	13	16,800	8月4日	群馬あさひの夢(主食用)	2等	8	8,100
1月27日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	16,400					

資料: (株)加工用米取引センターHP

注: 1 すべて玄米60kg当たりの価格。

2 商品形態は、玄米30kg紙袋である。ただし、売側・買側の合意があった場合には、フレコンも可とされている。

3 成約価格は、着地持込価格。

(5) (株) 日本農産情報の取引結果

【平成26年産】

(成約価格・円/60kg税抜き(包装代込み、税抜き))

産地、銘柄	平成25年 8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	平成26年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末
宮崎コシヒカリ												12,700

【平成25年産】

(成約価格・円/60kg税抜き(包装代込み、税抜き))

産地、銘柄	平成25年 8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	平成26年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末
北海道ななつぼし			13,300	13,000	12,900	12,900	13,000	13,200	13,100	13,300	13,500	13,500
青森まっしぐら		12,000	12,300	12,300	12,300	12,200	12,000	10,500	10,500	10,300	10,000	10,000
宮城ひとめぼれ			13,000	13,000	13,000	13,100	13,100	13,000	13,000	12,800	12,000	11,500
秋田あきたこまち		13,200	13,100	13,200	13,300	13,500	13,500	13,500	13,500	13,300	12,600	12,400
山形はえぬき			12,600	12,600	12,600	13,000	12,900	12,700	12,600	12,200	11,700	11,200
山形ヒメノモチ		13,500										
福島中通コシヒカリ						12,100	12,000	11,900	11,900	11,700	11,600	11,500
福島中通ひとめぼれ		12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	11,700	11,600	11,100
茨城コシヒカリ	12,600	12,500	12,500	12,500	12,300	12,500	12,100	11,900	11,600	11,300	11,100	10,100
茨城あきたこまち	11,900	12,200	12,400	12,500	12,500	12,800	12,600	12,400	12,600	12,700	12,000	11,200
栃木あさひの夢			11,800	11,800	11,700	11,700	11,500	10,700	10,400	10,300	9,900	9,200
千葉ふさこがね	12,000											
千葉ふさおとめ	12,100	12,100										
千葉あきたこまち	12,100											
千葉ヒメノモチ		13,300										
新潟コシヒカリ		15,200	15,000	14,900	15,000	15,800	15,600	15,600	15,700	15,800	15,400	15,000
新潟こしいぶき		12,900										
富山コシヒカリ(近畿着)		14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	14,200	14,100	13,700	13,700	13,600	13,200
三重コシヒカリ	13,200											
三重コシヒカリ(近畿着)			13,100	13,100	13,100	13,300	13,300	13,100	13,100	12,100	11,800	11,400
高知コシヒカリ2等(近畿着)	12,700											
福岡2等夢つくし(福岡着)			14,700	14,700	14,700	14,700	14,400	14,300	14,100	13,500	13,500	13,300
熊本2等ヒノヒカリ(福岡着)		13,000	12,900	12,900	12,900	13,100	12,700	12,700	12,400	11,800	11,800	11,800
宮崎コシヒカリ(近畿着)	14,500											
鹿児島コシヒカリ(近畿着)	13,800											

資料：(株) 日本農産情報HP

注：特にことわりの無い場合は、価格は1口10トン以上の1等東京着値基準で、消費税抜き中卸価格。

2 契約・販売情報

(1) 産地別契約・販売状況 (速報)

平成25年産米の産地別契約・販売状況 (累計、うるち米、平成26年6月末現在)

集荷・契約・販売数量(北海道から石川まで)

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
北海道	387.1	358.1	93%	263.4	68%
ななつぼし	162.0	154.1	95%	119.1	74%
きらら397	102.4	89.9	88%	58.1	57%
ゆめびりか	54.8	54.1	99%	41.4	76%
青森	163.7	136.7	84%	90.5	55%
まつしぐら	104.2	86.8	83%	52.9	51%
つがるロマン	57.8	48.5	84%	36.3	63%
岩手	148.5	118.1	80%	82.7	56%
ひとめぼれ	116.7	96.0	82%	66.5	57%
あきたこまち	21.7	17.7	81%	12.2	56%
いわてっこ	5.0	1.7	34%	1.4	27%
宮城	199.7	172.5	86%	100.0	50%
ひとめぼれ	158.2	140.8	89%	83.8	53%
ササニシキ	12.0	9.2	76%	6.3	52%
まなむすめ	11.4	8.7	76%	4.1	36%
秋田	317.7	249.0	78%	178.2	56%
あきたこまち	253.8	207.5	82%	152.4	60%
めんこいな	15.4	9.2	59%	5.1	33%
ひとめぼれ	25.3	18.1	72%	12.1	48%
山形	259.5	189.8	73%	142.0	55%
はえぬき	169.1	114.5	68%	82.0	49%
つや姫	31.9	30.7	96%	27.1	85%
ひとめぼれ	27.9	23.9	85%	16.4	59%
福島	173.1	105.3	61%	84.1	49%
コシヒカリ中通り	63.9	40.3	63%	32.7	51%
コシヒカリ会津	47.2	32.2	68%	22.7	48%
コシヒカリ浜通り	7.8	1.1	15%	0.7	9%
ひとめぼれ	36.1	21.5	59%	18.3	51%
あきたこまち	5.9	3.4	59%	3.4	58%
茨城	104.0	83.8	81%	65.6	63%
コシヒカリ	80.9	63.8	79%	50.2	62%
あきたこまち	12.8	10.8	84%	10.1	79%
ゆめひたち	2.1	1.7	81%	0.9	44%
栃木	190.3	115.7	61%	72.4	38%
コシヒカリ	147.9	96.0	65%	58.8	40%
あさひの夢	37.0	17.5	47%	11.9	32%
なすひかり	0.4	0.1	35%	0.1	34%

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
群馬	26.9	13.4	50%	7.5	28%
あさひの夢	20.9	8.7	42%	5.1	25%
ゴロピカリ	1.5	0.9	57%	0.6	37%
埼玉	23.1	11.8	51%	9.9	43%
彩のかがやき	12.4	6.2	50%	5.1	41%
コシヒカリ	6.4	3.7	58%	3.0	47%
キヌヒカリ	1.4	1.0	73%	1.0	72%
千葉	110.1	93.8	85%	81.6	74%
コシヒカリ	53.2	44.2	83%	37.8	71%
ふさこがね	26.4	21.8	83%	18.7	71%
ふさおとめ	21.0	18.7	89%	17.4	83%
東京	-	-	-	-	-
神奈川	2.1	1.9	88%	1.9	88%
山梨	6.3	3.6	58%	3.6	58%
コシヒカリ	5.4	3.0	55%	3.0	55%
あさひの夢	0.3	0.2	88%	0.2	88%
長野	77.4	64.5	83%	46.1	60%
コシヒカリ	60.2	49.6	82%	35.3	59%
あきたこまち	10.5	8.3	79%	5.3	50%
静岡	7.9	7.9	100%	5.5	69%
コシヒカリ	5.6	5.6	100%	3.9	70%
あいちのかおり	1.0	1.0	100%	0.7	73%
キヌヒカリ	0.6	0.6	100%	0.4	72%
新潟	305.1	246.7	81%	206.9	68%
コシヒカリ一般	157.6	131.5	83%	109.7	70%
コシヒカリ魚沼	37.0	24.9	67%	22.7	61%
コシヒカリ岩船	14.0	12.9	92%	9.7	69%
コシヒカリ佐渡	17.0	15.1	89%	13.2	77%
こしいぶき	59.1	46.0	78%	37.1	63%
富山	111.0	88.7	80%	74.6	67%
コシヒカリ	94.2	75.9	81%	64.7	69%
てんたかく	10.2	7.7	75%	5.7	56%
石川	37.7	33.8	90%	21.6	57%
コシヒカリ	27.8	25.9	93%	15.9	57%
ゆめみづほ	7.1	5.9	82%	4.1	58%

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄（次頁）には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないもの。

集荷・契約・販売数量(福井から沖縄まで)

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
福井	71.0	64.9	91%	47.1	66%
コシヒカリ	37.8	36.2	96%	27.8	73%
ハナエチゼン	23.7	23.2	98%	16.9	71%
岐阜	39.5	25.4	64%	19.0	48%
ハツシモ	18.1	10.4	58%	7.2	40%
コシヒカリ	10.5	6.6	63%	5.5	52%
あきたこまち	3.3	2.9	88%	2.7	81%
愛知	43.4	29.4	68%	25.3	58%
あいちのかおり	19.8	13.7	70%	10.9	55%
コシヒカリ	15.3	10.7	70%	10.0	65%
大地の風	1.9	1.4	73%	1.1	56%
三重	39.0	32.5	83%	23.6	60%
コシヒカリ一般	21.2	18.4	87%	14.3	68%
コシヒカリ伊賀	8.1	6.7	82%	5.0	62%
キヌヒカリ	3.6	2.6	74%	1.3	37%
滋賀	77.0	67.9	88%	48.1	62%
コシヒカリ	31.1	28.2	91%	19.9	64%
キヌヒカリ	19.8	17.5	88%	13.2	67%
日本晴	9.5	7.3	77%	3.6	38%
京都	17.1	14.8	87%	13.4	79%
コシヒカリ	10.5	9.9	95%	8.9	85%
キヌヒカリ	4.0	3.0	75%	2.8	69%
大阪	-	-	-	-	-
兵庫	42.4	39.4	93%	32.4	76%
コシヒカリ	14.2	12.9	91%	10.6	74%
キヌヒカリ	6.3	5.3	84%	3.9	62%
ヒノヒカリ	4.9	4.4	89%	3.7	75%
奈良	8.6	8.6	100%	4.3	49%
ヒノヒカリ	6.3	6.3	100%	3.1	49%
コシヒカリ	0.7	0.7	100%	0.4	61%
和歌山	1.3	1.3	100%	0.8	57%
鳥取	28.7	22.7	79%	19.1	67%
コシヒカリ	11.0	8.1	73%	7.5	68%
ひとめぼれ	12.2	10.1	83%	8.5	70%
島根	39.1	29.7	76%	20.6	53%
コシヒカリ	22.8	17.2	76%	11.6	51%
きぬむすめ	11.1	8.8	79%	6.4	57%
ハナエチゼン	2.1	1.8	85%	1.3	60%
岡山	31.9	26.0	81%	16.0	50%
アケボノ	8.7	5.6	64%	1.7	20%
あきたこまち	4.3	4.1	94%	3.3	77%
ヒノヒカリ	3.8	2.8	75%	2.0	52%
広島	41.6	37.9	91%	30.0	72%
コシヒカリ	20.1	18.4	92%	14.2	71%
あきろまん	5.4	5.1	95%	3.8	72%
ヒノヒカリ	3.7	3.4	91%	2.5	69%

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
山口	42.8	34.1	80%	24.6	58%
コシヒカリ	14.1	10.5	74%	7.9	56%
ひとめぼれ	9.8	8.2	83%	6.0	62%
ヒノヒカリ	8.5	6.6	78%	4.7	55%
徳島	14.3	12.7	89%	11.4	80%
コシヒカリ	10.3	9.1	88%	8.2	80%
キヌヒカリ	3.0	2.7	92%	2.5	84%
香川	31.2	27.9	89%	18.8	60%
ヒノヒカリ	15.4	14.0	91%	8.6	56%
コシヒカリ	10.0	8.7	88%	7.2	72%
愛媛	15.0	14.4	96%	9.9	66%
コシヒカリ	5.3	5.1	96%	4.0	75%
ヒノヒカリ	3.9	3.7	95%	1.9	49%
あきたこまち	2.9	2.9	99%	2.2	76%
高知	8.8	7.7	88%	7.6	86%
コシヒカリ	7.0	6.4	92%	6.3	90%
ヒノヒカリ	0.1	0.1	100%	0.1	100%
福岡	53.2	50.9	96%	37.3	70%
ヒノヒカリ	19.5	18.3	94%	11.8	61%
夢つくし	17.5	16.1	92%	13.9	79%
佐賀	40.8	39.2	96%	28.7	70%
夢しずく	11.8	11.4	96%	8.7	73%
さがびより	12.6	12.0	95%	9.2	73%
ヒノヒカリ	9.5	9.3	98%	5.7	60%
長崎	11.4	11.1	97%	7.7	67%
にこまる	4.9	4.9	100%	3.6	72%
ヒノヒカリ	3.2	3.2	99%	2.0	63%
コシヒカリ	1.9	1.9	97%	1.5	80%
熊本	49.1	47.2	96%	31.6	64%
ヒノヒカリ	20.6	20.1	97%	13.1	63%
コシヒカリ	8.3	8.2	99%	6.4	77%
森のくまさん	7.7	7.7	100%	5.2	68%
大分	18.2	17.3	95%	11.0	61%
ヒノヒカリ	12.8	12.5	98%	7.5	59%
ひとめぼれ	1.4	1.4	99%	1.1	80%
宮崎	23.0	22.6	98%	19.8	86%
コシヒカリ	14.3	13.8	97%	13.1	92%
ヒノヒカリ	6.3	6.3	100%	5.2	83%
鹿児島	21.9	21.9	100%	17.0	78%
ヒノヒカリ	9.7	9.7	100%	6.4	66%
コシヒカリ	4.6	4.6	100%	4.6	100%
あきほなみ	4.2	4.2	100%	3.0	72%
沖縄	1.7	1.7	100%	1.7	100%
全国	3,499	2,840	81%	2,100	60%

注:本表の注意点は前頁の脚注を参照

(2) 産地別事前契約数量

平成24・25年産米の産地別事前契約数量（累計、うるち米、平成26年6月末現在）（速報）

単位：玄米千トン

	24年産			25年産(平成26年6月末現在)		
	集荷数量 ①	うち事前契約分 ②	事前契約比率 ②/①	集荷数量 ③	うち事前契約分 ④	事前契約比率 ④/③
北海道	407.4	226.1	56%	387.1	206.4	53%
青森	123.6	43.3	35%	163.7	46.9	29%
岩手	163.3	85.3	52%	148.5	82.3	55%
宮城	203.8	105.6	52%	199.7	141.7	71%
秋田	297.7	148.7	50%	317.7	105.2	33%
山形	235.0	75.5	32%	259.5	56.9	22%
福島	157.4	50.4	32%	173.1	28.9	17%
茨城	98.0	60.1	61%	104.0	39.0	37%
栃木	164.7	59.0	36%	190.3	43.1	23%
群馬	27.9	-	-	26.9	-	-
埼玉	19.7	6.7	34%	23.1	5.9	25%
千葉	104.9	33.6	32%	110.1	20.0	18%
東京	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.2	-	-	2.1	-	-
山梨	6.1	-	-	6.3	-	-
長野	74.8	39.1	52%	77.4	42.0	54%
静岡	9.6	-	-	7.9	-	-
新潟	345.0	190.8	55%	305.1	144.1	47%
富山	103.0	48.3	47%	111.0	53.8	48%
石川	38.2	31.1	82%	37.7	30.6	81%
福井	71.7	41.9	58%	71.0	54.2	76%
岐阜	38.9	18.8	48%	39.5	17.0	43%
愛知	40.3	7.9	20%	43.4	7.8	18%
三重	31.0	19.1	62%	39.0	20.0	51%
滋賀	73.2	41.7	57%	77.0	40.6	53%
京都	17.7	10.6	60%	17.1	8.0	47%
大阪	-	-	-	-	-	-
兵庫	42.4	-	-	42.4	-	-
奈良	8.4	-	-	8.6	-	-
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%
鳥取	29.3	7.5	25%	28.7	10.6	37%
島根	48.2	19.9	41%	39.1	21.8	56%
岡山	31.5	-	-	31.9	-	-
広島	45.3	-	-	41.6	1.9	5%
山口	47.1	22.1	47%	42.8	22.9	53%
徳島	15.0	-	-	14.3	-	-
香川	32.1	19.3	60%	31.2	19.1	61%
愛媛	15.6	-	-	15.0	-	-
高知	9.2	-	-	8.8	-	-
福岡	54.1	23.7	44%	53.2	25.7	48%
佐賀	42.4	-	-	40.8	-	-
長崎	11.2	-	-	11.4	-	-
熊本	49.1	25.7	52%	49.1	23.8	48%
大分	18.0	1.1	6%	18.2	1.6	9%
宮崎	23.0	-	-	23.0	-	-
鹿児島	19.8	-	-	21.9	-	-
沖縄	1.7	-	-	1.7	-	-
全 国	3,400	1,464	43%	3,499	1,323	38%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 24年産は、25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産は「米穀の取引に関する報告」による。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

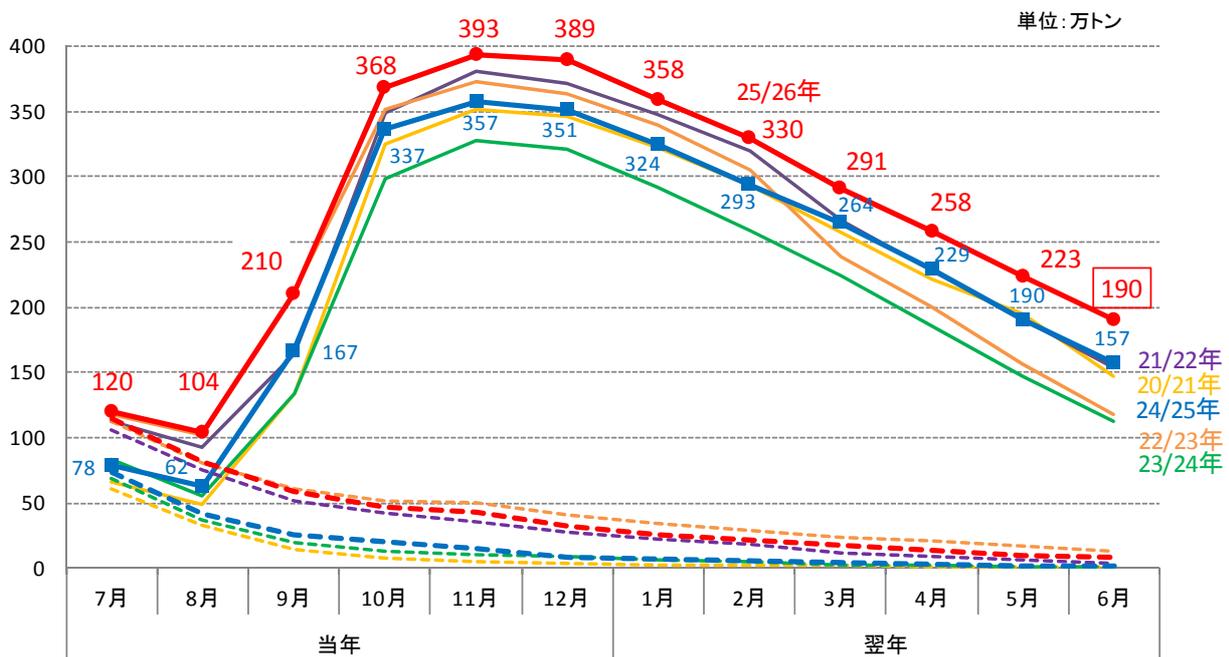
6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

3 在庫情報

(1) 全国段階の民間在庫の推移 (うるち米、平成20年7月末～平成26年6月末) (速報)

【出荷+販売段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷+販売段階】

(単位: 玄米万トン)

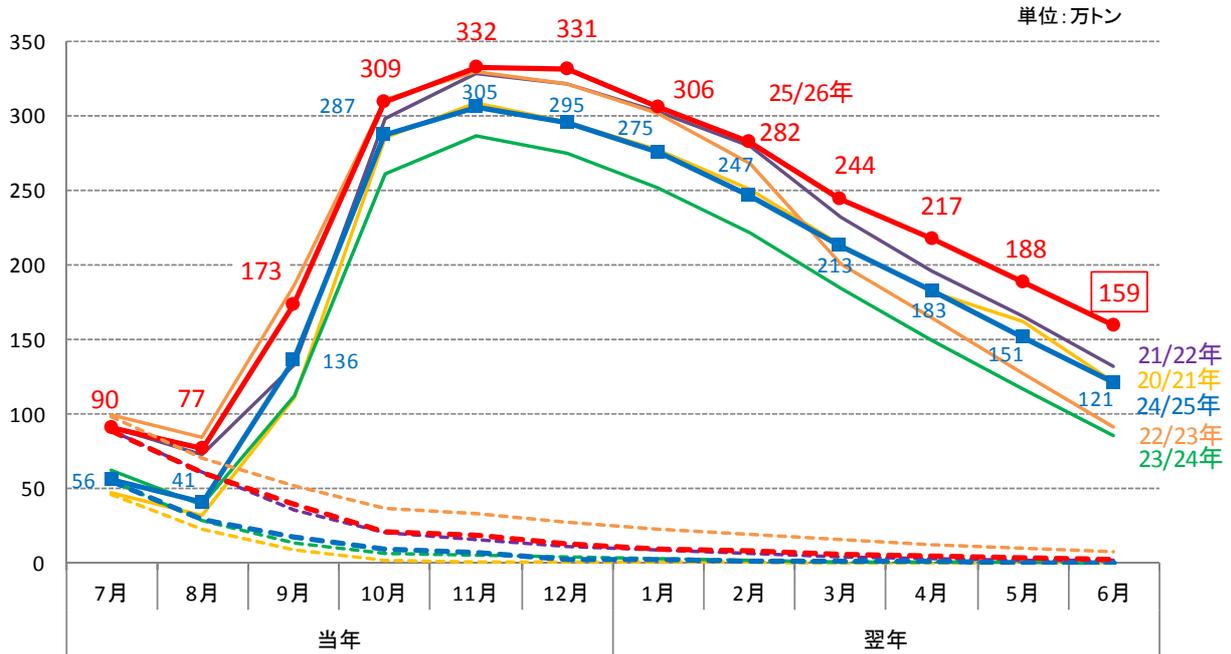
	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	66	48	134	325	351	346	322	293	257	221	195	148
対前年差	▲16	▲17	▲17	▲3	▲2	+9	+10	+17	+51	+51	+63	+50
20年産米	1	11	114	307	333	330	308	281	246	212	187	142
1年古米(19年産)	60	33	15	8	6	4	3	2	2	1	1	1
21/22年	113	93	164	349	380	372	347	320	267	228	191	154
対前年差	+47	+44	+30	+24	+29	+26	+25	+26	+10	+7	▲4	+6
21年産米	2	14	107	297	333	335	316	293	246	213	180	146
1年古米(20年産)	106	76	52	42	35	27	22	18	12	8	6	4
22/23年	118	102	212	351	372	363	339	304	238	200	156	118
対前年差	+5	+9	+48	+1	▲8	▲8	▲8	▲15	▲29	▲29	▲34	▲36
22年産米	0	16	145	290	314	315	297	268	208	174	135	99
1年古米(21年産)	112	81	60	52	49	41	35	29	24	20	16	13
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米(22年産)	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米(23年産)	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+37	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8

資料: 農林水産省「米麦の出荷又は販売の事業を行う者等の流通状況調査」(～20年7月)

農林水産省「米穀の取引に関する報告」(20年8月～)

- 注: 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)の月末在庫量(玄米換算)の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、
 出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上)である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者(年間の玄米仕入量が4,000トン以上)である。
 4 期間については、25/26年であれば、25年7月～26年6月である。
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、25年産米と1年古米(24年産)の合計と一致しない。

【出荷段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

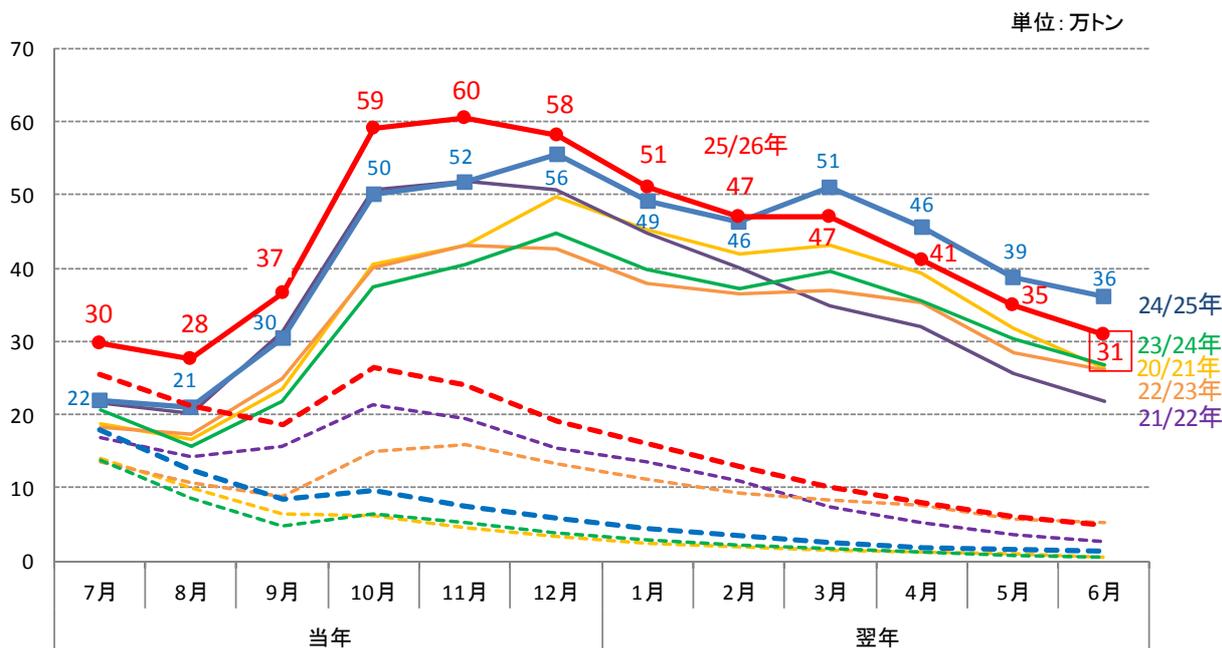
【出荷段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	47	32	111	285	308	296	277	251	214	182	163	121
対前年差	▲16	▲16	▲19	▲7	▲5	+7	+8	+15	+47	+47	+57	+47
20年産米	1	8	101	281	305	293	275	249	212	181	162	121
1年古米(19年産)	46	23	9	1	1	1	0	0	0	0	0	0
21/22年	91	73	133	299	328	321	303	279	232	197	165	132
対前年差	+44	+41	+22	+14	+20	+25	+26	+28	+18	+15	+2	+11
21年産米	1	11	96	275	309	308	291	271	225	191	162	130
1年古米(20年産)	90	61	36	21	15	11	9	7	5	3	2	2
22/23年	100	85	187	311	329	321	301	268	201	164	128	92
対前年差	+9	+12	+54	+12	+1	▲0	▲1	▲11	▲31	▲32	▲37	▲40
22年産米	0	13	134	271	294	291	276	247	184	151	117	82
1年古米(21年産)	99	70	51	37	34	28	23	20	16	13	11	8
23/24年	62	39	112	260	286	275	252	222	185	150	117	86
対前年差	▲38	▲46	▲75	▲50	▲43	▲45	▲49	▲46	▲16	▲15	▲11	▲6
23年産米	0	5	94	249	276	266	245	217	182	148	116	85
1年古米(22年産)	55	29	14	7	6	4	3	2	1	1	0	0
24/25年	56	41	136	287	305	295	275	247	213	183	151	121
対前年差	▲6	+2	+24	+26	+19	+20	+23	+25	+28	+33	+34	+35
24年産米	0	12	118	274	296	290	271	243	210	181	150	120
1年古米(23年産)	55	29	17	10	7	3	2	2	1	1	1	1
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	282	244	217	188	159
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+35	+31	+34	+37	+38
25年産米	1	16	132	285	310	316	294	271	236	210	183	155
1年古米(24年産)	89	61	40	21	19	13	10	9	6	5	4	3

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

【販売段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【販売段階】

(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	19	17	23	41	43	50	45	42	43	39	32	26
対前年差	▲0	▲1	+2	+4	+3	+2	+2	+2	+5	+4	+6	+3
20年産米	0	3	12	26	28	36	34	32	34	32	26	21
1年古米(19年産)	14	10	6	6	5	3	3	2	1	1	1	0
21/22年	22	20	31	51	52	51	45	40	35	32	26	22
対前年差	+3	+4	+8	+10	+9	+1	▲0	▲2	▲8	▲7	▲6	▲5
21年産米	0	3	11	22	24	27	24	23	22	22	18	16
1年古米(20年産)	17	14	16	21	20	15	13	11	7	5	4	3
22/23年	18	17	25	40	43	43	38	36	37	35	28	26
対前年差	▲3	▲3	▲6	▲11	▲9	▲8	▲7	▲4	+2	+3	+3	+4
22年産米	0	3	12	19	21	23	21	22	24	23	19	17
1年古米(21年産)	14	11	9	15	16	13	11	9	8	8	6	5
23/24年	21	16	22	37	40	45	40	37	39	35	30	27
対前年差	+2	▲1	▲3	▲3	▲3	+2	+2	+1	+2	+0	+2	+1
23年産米	0	3	13	24	28	34	30	29	32	30	25	23
1年古米(22年産)	14	9	5	6	5	4	3	2	2	1	1	1
24/25年	22	21	30	50	52	56	49	46	51	46	39	36
対前年差	+1	+5	+8	+13	+11	+11	+9	+9	+12	+10	+8	+9
24年産米	0	4	17	32	35	41	37	36	42	38	32	31
1年古米(23年産)	18	13	8	10	8	6	5	3	3	2	2	1
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	47	47	41	35	31
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1	▲4	▲4	▲4	▲5
25年産米	0	3	13	25	27	29	27	25	28	26	21	20
1年古米(24年産)	25	21	19	26	24	19	16	13	10	8	6	5

※本表の注意点は前々頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫 (うるち米、平成26年6月末現在) (速報)

(北海道から群馬まで)

(単位: 玄米千トン)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月	
北海道	出荷+販売段階	320.1	273.0	235.6	197.2	160.6	
	25年産米	305.2	262.7	227.7	190.9	155.8	
	1年古米(24年産)	14.8	10.3	7.9	6.3	4.7	
	出荷段階	266.3	225.3	194.2	161.8	129.4	
	25年産米	261.8	222.3	191.9	159.9	128.0	
	1年古米(24年産)	4.5	3.0	2.4	1.9	1.4	
	販売段階	53.9	47.8	41.4	35.4	31.2	
	25年産米	43.4	40.5	35.8	31.0	27.8	
	1年古米(24年産)	10.3	7.3	5.5	4.4	3.3	
	青森	出荷+販売段階	159.8	128.1	121.5	109.3	101.3
		25年産米	152.4	122.7	117.6	106.3	98.9
		1年古米(24年産)	7.2	5.3	4.0	3.0	2.4
出荷段階		145.7	103.7	97.2	88.7	79.6	
25年産米		145.4	103.5	97.1	88.6	79.6	
1年古米(24年産)		0.3	0.2	0.1	0.1	0.1	
販売段階		14.0	24.5	24.4	20.6	21.7	
25年産米		7.0	19.2	20.5	17.7	19.4	
1年古米(24年産)		6.9	5.1	3.8	2.9	2.3	
岩手		出荷+販売段階	127.7	120.4	104.5	90.1	77.3
		25年産米	122.1	116.3	101.6	87.8	75.8
		1年古米(24年産)	5.5	4.0	3.0	2.3	1.6
	出荷段階	118.4	105.3	92.2	80.8	70.0	
	25年産米	116.3	103.9	91.1	80.0	69.5	
	1年古米(24年産)	2.1	1.4	1.0	0.8	0.5	
	販売段階	9.3	15.1	12.4	9.4	7.3	
	25年産米	5.8	12.5	10.4	7.8	6.2	
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	1.9	1.5	1.1	
	宮城	出荷+販売段階	178.4	179.5	159.8	139.1	120.4
		25年産米	168.6	173.5	155.2	135.6	117.7
		1年古米(24年産)	9.7	6.0	4.5	3.5	2.6
出荷段階		164.7	157.6	141.3	125.6	108.7	
25年産米		161.0	155.8	139.9	124.6	107.9	
1年古米(24年産)		3.7	1.8	1.3	1.0	0.8	
販売段階		13.7	21.9	18.5	13.5	11.7	
25年産米		7.6	17.7	15.2	10.9	9.8	
1年古米(24年産)		6.0	4.2	3.2	2.5	1.9	
秋田		出荷+販売段階	259.5	235.0	209.8	185.2	161.4
		25年産米	238.1	218.5	196.5	173.9	151.8
		1年古米(24年産)	21.1	16.3	13.1	11.1	9.5
	出荷段階	241.3	214.1	192.4	171.7	150.0	
	25年産米	228.5	204.3	184.1	164.3	143.2	
	1年古米(24年産)	12.9	9.8	8.2	7.3	6.7	
	販売段階	18.2	20.9	17.4	13.5	11.5	
	25年産米	9.6	14.2	12.4	9.6	8.6	
	1年古米(24年産)	8.3	6.5	4.9	3.8	2.7	

		26年 2月	3月	4月	5月	6月	
山形	出荷+販売段階	246.8	206.9	184.0	169.2	153.2	
	25年産米	230.9	194.4	173.8	160.9	146.4	
	1年古米(24年産)	15.5	12.2	10.0	8.0	6.6	
	出荷段階	230.9	189.9	168.6	156.2	137.9	
	25年産米	223.6	184.2	163.9	152.3	134.7	
	1年古米(24年産)	7.3	5.7	4.7	3.8	3.2	
	販売段階	15.9	17.0	15.4	13.1	15.3	
	25年産米	7.3	10.2	9.8	8.6	11.7	
	1年古米(24年産)	8.2	6.5	5.3	4.2	3.4	
	福島	出荷+販売段階	200.5	184.4	168.6	145.5	122.6
		25年産米	171.2	161.8	150.6	130.8	110.8
		1年古米(24年産)	28.7	22.2	17.7	14.5	11.7
出荷段階		169.2	157.5	144.4	125.3	104.4	
25年産米		152.1	145.2	135.5	118.3	99.9	
1年古米(24年産)		16.9	12.2	8.9	6.9	4.5	
販売段階		31.3	27.0	24.2	20.2	18.2	
25年産米		19.1	16.6	15.2	12.5	10.9	
1年古米(24年産)		11.7	10.1	8.8	7.5	7.2	
茨城		出荷+販売段階	126.9	112.1	98.6	82.9	65.7
		25年産米	120.8	107.3	94.9	79.7	63.1
		1年古米(24年産)	6.0	4.7	3.7	3.2	2.5
	出荷段階	97.0	82.4	73.0	61.9	48.5	
	25年産米	96.3	81.9	72.6	61.6	48.2	
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3	
	販売段階	29.9	29.7	25.6	21.0	17.2	
	25年産米	24.5	25.4	22.3	18.1	14.9	
	1年古米(24年産)	5.3	4.2	3.2	2.8	2.2	
	栃木	出荷+販売段階	195.0	175.9	163.3	147.5	132.4
		25年産米	186.8	170.3	159.5	144.8	130.3
		1年古米(24年産)	8.2	5.5	3.7	2.7	2.1
出荷段階		176.7	159.7	149.0	135.3	122.7	
25年産米		173.7	157.9	147.7	134.5	122.0	
1年古米(24年産)		2.9	1.9	1.3	0.8	0.6	
販売段階		18.4	16.1	14.3	12.2	9.8	
25年産米		13.0	12.4	11.8	10.3	8.3	
1年古米(24年産)		5.3	3.6	2.5	1.9	1.5	
群馬		出荷+販売段階	36.9	33.2	27.9	25.1	23.1
		25年産米	34.5	31.2	26.2	23.7	22.0
		1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
	出荷段階	31.7	28.2	23.6	21.2	19.7	
	25年産米	31.7	28.1	23.6	21.2	19.7	
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	5.2	5.0	4.3	3.9	3.4	
	25年産米	2.8	3.1	2.6	2.4	2.2	
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1	

資料： 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注： 1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。

2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。

3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。

4 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、25年産米と1年古米（24年産）の合計と一致しない場合がある。

(埼玉から石川まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
埼玉	出荷+販売段階	27.5	24.8	21.5	18.5	16.6
	25年産米	25.2	23.4	20.7	17.8	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	1.4	0.8	0.7	0.4
	出荷段階	24.1	21.7	19.1	16.4	14.9
	25年産米	23.4	21.3	18.9	16.3	14.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.2	0.2	0.1
販売段階		3.4	3.1	2.4	2.0	1.7
	25年産米	1.8	2.1	1.8	1.5	1.4
	1年古米(24年産)	1.6	0.9	0.6	0.5	0.3
千葉	出荷+販売段階	117.9	100.7	85.4	69.9	54.4
	25年産米	113.1	97.3	83.4	68.3	53.2
	1年古米(24年産)	4.8	3.4	2.0	1.5	1.2
	出荷段階	101.7	85.1	73.0	59.9	46.4
	25年産米	100.5	84.3	72.8	59.8	46.4
	1年古米(24年産)	1.3	0.7	0.2	0.1	0.1
販売段階		16.2	15.6	12.4	10.0	7.9
	25年産米	12.7	12.9	10.5	8.6	6.8
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	1.8	1.4	1.1
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
販売段階		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷+販売段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
販売段階		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨	出荷+販売段階	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0
	25年産米	4.7	4.2	3.8	3.3	2.9
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	4.5	4.0	3.6	3.2	2.7
	25年産米	4.3	3.8	3.4	3.0	2.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
販売段階		0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	25年産米	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※本表の注意点については、20頁の脚注を参照

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
長野	出荷+販売段階	66.2	57.8	51.8	45.3	39.5
	25年産米	62.5	54.9	49.3	43.2	37.6
	1年古米(24年産)	3.6	2.8	2.3	1.9	1.8
	出荷段階	57.5	49.9	44.7	39.5	34.0
	25年産米	57.3	49.7	44.6	39.4	34.0
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
販売段階		8.7	7.9	7.1	5.8	5.5
	25年産米	5.2	5.2	4.8	3.8	3.7
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	2.2	1.8	1.7
静岡	出荷+販売段階	11.6	9.8	8.3	6.6	4.6
	25年産米	11.4	9.7	8.2	6.4	4.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	9.1	8.1	6.9	5.5	3.8
	25年産米	9.1	8.1	6.9	5.5	3.8
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
販売段階		2.5	1.7	1.4	1.0	0.8
	25年産米	2.3	1.5	1.2	0.9	0.7
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
新潟	出荷+販売段階	254.7	212.6	183.4	153.2	125.5
	25年産米	221.4	185.6	163.0	138.5	114.0
	1年古米(24年産)	31.3	25.7	19.8	14.3	11.1
	出荷段階	226.0	187.6	162.4	136.3	110.5
	25年産米	208.7	173.4	151.4	128.1	103.8
	1年古米(24年産)	16.6	13.8	10.9	8.1	6.7
販売段階		28.7	25.1	21.1	16.9	15.0
	25年産米	12.7	12.2	11.6	10.3	10.1
	1年古米(24年産)	14.7	11.9	9.0	6.2	4.5
富山	出荷+販売段階	85.0	74.6	65.2	54.7	44.8
	25年産米	81.8	72.1	63.0	53.1	43.4
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.1	1.6	1.3
	出荷段階	79.0	65.6	56.9	47.9	39.4
	25年産米	77.8	64.8	56.3	47.5	39.1
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3
販売段階		6.1	9.0	8.2	6.8	5.4
	25年産米	4.0	7.2	6.7	5.6	4.4
	1年古米(24年産)	2.0	1.7	1.5	1.2	1.0
石川	出荷+販売段階	48.7	42.1	36.1	30.0	23.4
	25年産米	47.5	41.2	35.6	29.8	23.2
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.4	0.3	0.2
	出荷段階	40.9	37.0	32.4	27.1	21.0
	25年産米	40.3	36.5	32.3	27.0	20.9
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1
販売段階		7.8	5.1	3.6	2.9	2.4
	25年産米	7.2	4.7	3.4	2.8	2.3
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1

(福井から和歌山まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
福井	出荷+販売段階	52.1	45.8	40.4	34.4	29.4
	25年産米	49.0	43.4	38.6	33.0	28.3
	1年古米(24年産)	3.0	2.4	1.7	1.4	1.1
	出荷段階	43.9	38.9	35.0	29.9	25.2
	25年産米	43.8	38.8	35.0	29.9	25.2
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	販売段階	8.2	6.9	5.4	4.5	4.2
	25年産米	5.2	4.6	3.7	3.1	3.1
	1年古米(24年産)	2.9	2.3	1.7	1.4	1.1
岐阜	出荷+販売段階	38.4	36.1	32.1	28.4	26.5
	25年産米	31.7	30.6	28.0	25.5	24.2
	1年古米(24年産)	6.7	5.5	4.0	2.9	2.3
	出荷段階	31.4	29.2	27.0	24.3	21.9
	25年産米	28.2	26.6	25.1	23.1	20.9
	1年古米(24年産)	3.2	2.6	1.9	1.3	1.0
	販売段階	6.9	6.9	5.1	4.0	4.6
	25年産米	3.4	4.0	3.0	2.5	3.3
	1年古米(24年産)	3.5	2.9	2.1	1.6	1.3
愛知	出荷+販売段階	37.5	33.7	30.9	27.0	23.5
	25年産米	34.3	30.9	28.6	25.1	21.9
	1年古米(24年産)	3.2	2.8	2.3	1.8	1.5
	出荷段階	32.2	28.8	26.7	23.5	20.2
	25年産米	32.0	28.6	26.5	23.3	20.1
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	5.3	4.9	4.2	3.5	3.3
	25年産米	2.3	2.3	2.0	1.8	1.9
	1年古米(24年産)	3.1	2.7	2.1	1.7	1.4
三重	出荷+販売段階	40.5	32.6	28.1	22.8	16.8
	25年産米	38.3	30.5	26.5	21.6	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	2.2	1.5	1.1	0.7
	出荷段階	35.0	27.6	23.7	19.1	14.0
	25年産米	33.9	26.9	23.2	18.8	13.9
	1年古米(24年産)	1.1	0.8	0.5	0.3	0.2
	販売段階	5.6	5.0	4.4	3.6	2.8
	25年産米	4.4	3.6	3.3	2.8	2.2
	1年古米(24年産)	1.2	1.4	1.1	0.8	0.6
滋賀	出荷+販売段階	55.1	55.0	49.5	43.4	37.2
	25年産米	52.5	52.9	47.8	42.0	35.9
	1年古米(24年産)	2.6	2.1	1.7	1.4	1.2
	出荷段階	49.1	49.5	44.7	39.3	32.7
	25年産米	48.2	48.8	44.2	38.9	32.4
	1年古米(24年産)	0.9	0.7	0.5	0.3	0.3
	販売段階	6.0	5.5	4.9	4.2	4.4
	25年産米	4.3	4.1	3.6	3.1	3.5
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.3	1.1	0.9

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
京都	出荷+販売段階	12.9	11.1	9.5	7.3	5.5
	25年産米	12.2	10.5	9.0	6.9	5.2
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	25年産米	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.5	1.4	1.1	1.1
	25年産米	1.0	1.0	0.9	0.7	0.8
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3
大阪	出荷+販売段階	1.5	1.2	1.0	0.9	0.7
	25年産米	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	出荷段階	1.4	1.1	1.0	0.8	0.6
	25年産米	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	25年産米	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	出荷+販売段階	29.4	25.7	22.6	19.0	15.8
	25年産米	28.6	25.2	22.2	18.7	15.4
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.4
	出荷段階	25.8	23.1	19.8	16.5	13.0
	25年産米	25.7	23.0	19.7	16.4	13.0
	1年古米(24年産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.5	2.6	2.8	2.5	2.8
	25年産米	2.9	2.2	2.5	2.3	2.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.3	0.2	0.4
奈良	出荷+販売段階	7.9	7.0	6.4	5.7	5.1
	25年産米	7.2	6.4	5.9	5.3	4.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
	出荷段階	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	25年産米	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.4	1.2	1.0	0.9	0.8
	25年産米	0.7	0.7	0.6	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
和歌山	出荷+販売段階	1.4	1.3	1.2	1.0	0.9
	25年産米	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	25年産米	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3
	25年産米	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1

※本表の注意点については、20頁の脚注を参照

(鳥取から福岡まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月	
鳥取	出荷+販売段階	32.1	27.2	23.2	19.7	16.6	
	25年産米	30.7	26.1	22.5	19.3	16.4	
	1年古米(24年産)	1.4	1.0	0.7	0.3	0.2	
	出荷段階	27.3	23.3	20.2	17.0	14.2	
	25年産米	27.1	23.2	20.1	16.9	14.2	
	1年古米(24年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	
	販売段階	4.8	3.8	3.0	2.7	2.3	
	25年産米	3.6	2.9	2.5	2.4	2.2	
	1年古米(24年産)	1.1	0.9	0.6	0.3	0.2	
	島根	出荷+販売段階	34.7	31.3	28.4	26.0	22.6
		25年産米	31.8	28.9	26.2	24.3	21.2
		1年古米(24年産)	2.9	2.4	2.2	1.7	1.4
出荷段階		30.9	27.4	24.9	22.7	19.7	
25年産米		30.6	27.2	24.7	22.7	19.7	
1年古米(24年産)		0.3	0.2	0.2	0.1	0.0	
販売段階		3.8	3.9	3.4	3.3	2.9	
25年産米		1.2	1.8	1.5	1.6	1.5	
1年古米(24年産)		2.6	2.2	2.0	1.6	1.4	
岡山		出荷+販売段階	45.7	41.5	37.3	32.6	28.0
		25年産米	43.5	40.1	36.4	32.1	27.6
		1年古米(24年産)	2.2	1.3	0.9	0.5	0.4
	出荷段階	39.8	36.3	32.9	28.9	24.9	
	25年産米	38.9	35.8	32.6	28.8	24.8	
	1年古米(24年産)	1.0	0.5	0.3	0.1	0.1	
	販売段階	5.9	5.1	4.3	3.7	3.1	
	25年産米	4.6	4.3	3.8	3.3	2.8	
	1年古米(24年産)	1.3	0.8	0.5	0.3	0.3	
	広島	出荷+販売段階	31.6	27.6	24.3	20.6	16.6
		25年産米	29.7	26.4	23.5	20.1	16.3
		1年古米(24年産)	1.9	1.2	0.8	0.5	0.3
出荷段階		28.4	22.3	19.6	15.6	12.9	
25年産米		27.6	21.7	19.2	15.5	12.9	
1年古米(24年産)		0.8	0.5	0.4	0.0	0.0	
販売段階		3.2	5.3	4.7	5.0	3.7	
25年産米		2.1	4.7	4.3	4.5	3.4	
1年古米(24年産)		1.2	0.6	0.4	0.5	0.3	
山口		出荷+販売段階	33.8	31.4	27.7	24.2	20.7
		25年産米	31.7	29.8	26.5	23.4	20.2
		1年古米(24年産)	2.1	1.5	1.3	0.8	0.6
	出荷段階	31.0	28.1	25.0	22.5	19.1	
	25年産米	30.1	27.5	24.5	22.2	18.9	
	1年古米(24年産)	0.8	0.6	0.5	0.3	0.2	
	販売段階	2.9	3.3	2.7	1.7	1.6	
	25年産米	1.5	2.4	2.0	1.2	1.2	
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.8	0.5	0.4	

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月	
徳島	出荷+販売段階	15.1	12.2	10.1	7.9	6.1	
	25年産米	13.7	11.0	9.0	7.0	5.3	
	1年古米(24年産)	1.4	1.2	1.1	0.9	0.8	
	出荷段階	10.8	7.1	5.8	4.8	3.8	
	25年産米	10.6	6.9	5.7	4.6	3.7	
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	販売段階	4.3	5.1	4.2	3.2	2.4	
	25年産米	3.1	4.1	3.3	2.4	1.7	
	1年古米(24年産)	1.2	1.1	0.9	0.8	0.7	
	香川	出荷+販売段階	23.2	21.1	18.8	16.5	14.3
		25年産米	21.6	19.7	17.5	15.5	13.4
		1年古米(24年産)	1.6	1.4	1.2	1.0	0.9
出荷段階		21.1	18.8	16.7	14.6	12.5	
25年産米		21.1	18.8	16.7	14.6	12.5	
1年古米(24年産)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
販売段階		2.1	2.3	2.1	1.9	1.9	
25年産米		0.6	0.8	0.8	0.9	1.0	
1年古米(24年産)		1.6	1.4	1.2	1.0	0.9	
愛媛		出荷+販売段階	12.8	11.1	9.7	8.3	7.0
		25年産米	11.6	10.2	9.0	7.8	6.8
		1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.7	0.5	0.3
	出荷段階	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5	
	25年産米	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5	
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	1.6	1.2	1.0	0.8	0.5	
	25年産米	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	
	1年古米(24年産)	1.2	0.9	0.7	0.5	0.3	
	高知	出荷+販売段階	8.0	7.3	6.5	5.5	4.6
		25年産米	6.4	6.2	5.4	4.5	3.7
		1年古米(24年産)	1.5	1.1	1.1	1.0	0.9
出荷段階		4.3	4.4	3.8	3.2	2.5	
25年産米		4.2	4.3	3.7	3.1	2.4	
1年古米(24年産)		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
販売段階		3.7	2.9	2.7	2.4	2.1	
25年産米		2.3	1.9	1.7	1.5	1.3	
1年古米(24年産)		1.5	1.0	1.0	0.9	0.9	
福岡		出荷+販売段階	51.3	43.8	37.6	30.5	23.7
		25年産米	49.9	42.7	36.8	29.9	23.2
		1年古米(24年産)	1.3	1.1	0.8	0.6	0.5
	出荷段階	46.8	40.2	34.0	27.7	21.2	
	25年産米	46.3	39.9	33.8	27.6	21.1	
	1年古米(24年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1	
	販売段階	4.5	3.6	3.6	2.8	2.4	
	25年産米	3.6	2.8	3.0	2.3	2.1	
	1年古米(24年産)	0.9	0.8	0.6	0.4	0.3	

※本表の注意点については、20頁の脚注を参照

(佐賀から沖縄まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月	
佐賀	出荷+販売段階	29.4	24.7	21.5	17.7	14.2	
	25年産米	28.7	24.1	21.0	17.4	14.0	
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2	
	出荷段階	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6	
	25年産米	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6	
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	販売段階	2.4	2.2	2.2	2.0	1.6	
	25年産米	1.7	1.6	1.8	1.6	1.4	
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2	
	長崎	出荷+販売段階	9.3	7.9	6.9	5.9	4.8
		25年産米	8.9	7.8	6.8	5.9	4.8
		1年古米(24年産)	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0
出荷段階		8.9	7.6	6.6	5.6	4.6	
25年産米		8.7	7.6	6.6	5.6	4.6	
1年古米(24年産)		0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
販売段階		0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	
25年産米		0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	
1年古米(24年産)		0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	
熊本		出荷+販売段階	49.7	42.6	37.6	30.8	25.3
		25年産米	46.2	39.9	35.4	29.1	24.2
		1年古米(24年産)	3.5	2.7	2.2	1.7	1.2
	出荷段階	39.2	33.6	29.6	24.5	20.1	
	25年産米	38.9	33.5	29.5	24.3	20.1	
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0	
	販売段階	10.5	9.0	7.9	6.3	5.2	
	25年産米	7.2	6.5	5.9	4.8	4.1	
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.0	1.6	1.2	
	大分	出荷+販売段階	21.4	18.3	16.0	13.7	11.3
		25年産米	19.1	16.5	14.4	12.3	10.1
		1年古米(24年産)	2.1	1.6	1.4	1.2	1.1
出荷段階		17.4	14.9	13.0	11.2	9.2	
25年産米		16.0	13.8	12.1	10.3	8.4	
1年古米(24年産)		1.3	1.0	0.9	0.8	0.7	
販売段階		4.0	3.3	2.9	2.4	2.2	
25年産米		3.1	2.6	2.3	1.9	1.7	
1年古米(24年産)		0.8	0.6	0.5	0.4	0.4	
宮崎		出荷+販売段階	18.5	15.9	13.7	10.3	7.9
		25年産米	14.7	12.6	10.9	8.3	6.7
		1年古米(24年産)	3.8	3.3	2.8	2.0	1.2
	出荷段階	15.1	12.8	10.7	7.6	5.9	
	25年産米	13.3	11.4	9.7	7.0	5.6	
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.0	0.6	0.3	
	販売段階	3.4	3.1	3.0	2.7	2.0	
	25年産米	1.3	1.3	1.3	1.3	1.1	
	1年古米(24年産)	2.1	1.9	1.7	1.4	0.9	

(単位: 玄米千トン)

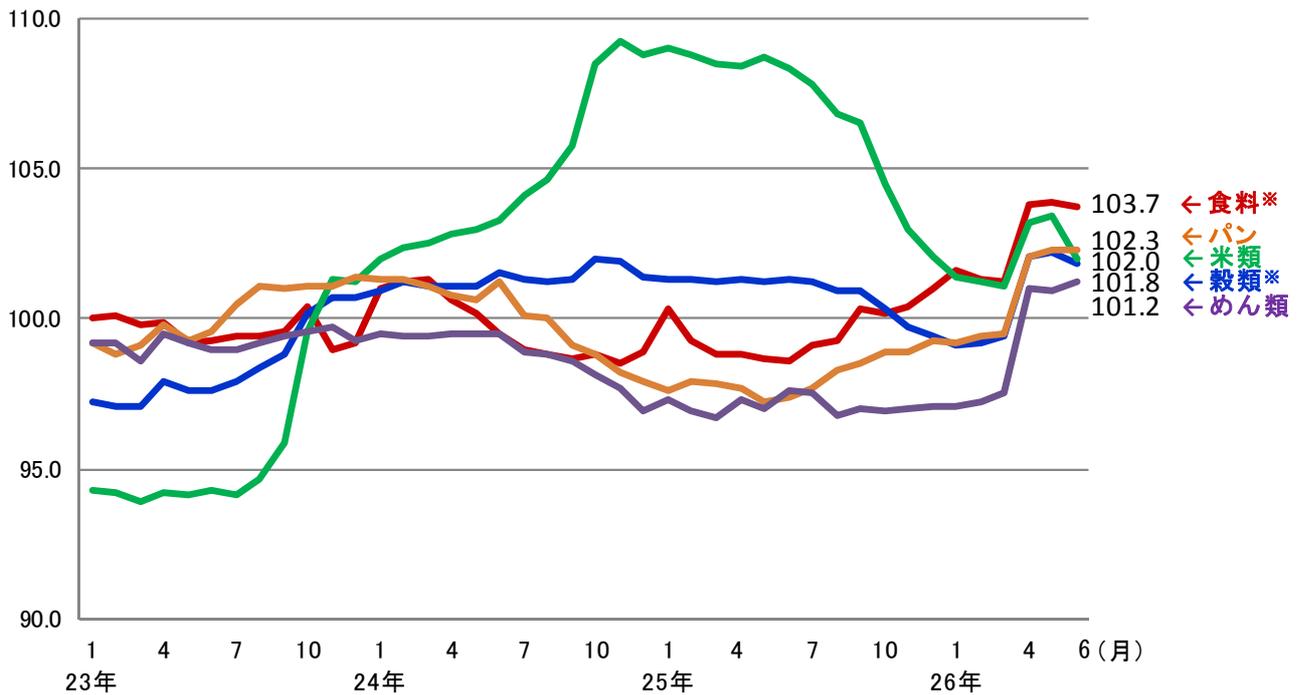
		26年 2月	3月	4月	5月	6月	
鹿児島	出荷+販売段階	22.1	19.4	17.3	14.8	12.3	
	25年産米	20.2	17.6	15.7	13.4	11.2	
	1年古米(24年産)	1.9	1.8	1.6	1.4	1.1	
	出荷段階	16.9	14.5	12.9	10.3	8.4	
	25年産米	16.1	14.1	12.6	10.1	8.3	
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.2	0.1	
	販売段階	5.2	5.0	4.4	4.5	3.9	
	25年産米	4.1	3.5	3.1	3.3	2.9	
	1年古米(24年産)	1.1	1.4	1.3	1.1	1.1	
	沖縄	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
出荷段階		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
25年産米		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1年古米(24年産)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
販売段階		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
25年産米		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
1年古米(24年産)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

※本表の注意点については、20頁の脚注を参照

Ⅲ 小売・消費段階の動向

(1) 消費者物価指数の推移

(図) 消費者物価指数の推移



- 注： 1 図中の実線は、平成22年の平均価格を100とした数値となる。
 2 図中の数値は、平成26年6月の消費者物価指数となる。
 3 図中の食料とは穀類、魚介類、肉類等を、穀類とは米類、パン、めん類、他の穀類をいう。

(表) 消費者物価指数の推移 (対前年同月比)

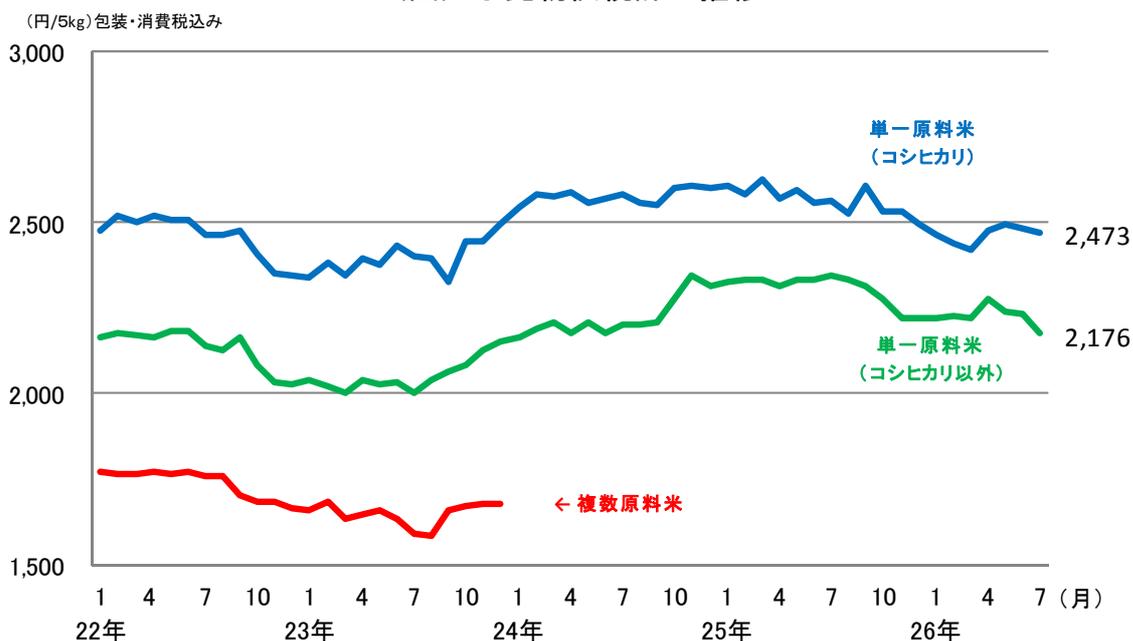
	食料		穀類		米類		うるち米	パン		めん類		
	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比		対前年同月比	対前年同月比			
平成17年	96.8	▲0.9%	98.5	▲6.6%	109.8	▲13.3%	109.8	▲12.9%	91.6	▲1.1%	91.2	▲0.9%
平成18年	97.3	0.5%	96.8	▲1.7%	106.4	▲3.1%	106.5	▲3.0%	91.5	▲0.1%	90.1	▲1.2%
平成19年	97.6	0.3%	96.4	▲0.4%	104.5	▲1.8%	104.7	▲1.7%	92.1	0.7%	89.7	▲0.4%
平成20年	100.1	2.6%	102.6	6.4%	103.2	▲1.2%	103.4	▲1.2%	103.8	12.7%	100.2	11.7%
平成21年	100.3	0.2%	103.3	0.7%	103.6	0.4%	103.6	0.2%	104.0	0.2%	101.9	1.7%
平成22年	100.0	▲0.3%	100.0	▲3.2%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.8%	100.0	▲1.9%
平成23年	99.6	▲0.4%	98.4	▲1.6%	96.0	▲4.0%	95.9	▲4.1%	100.2	0.2%	99.2	▲0.8%
平成24年	99.7	0.1%	101.3	2.9%	104.8	9.2%	105.1	9.6%	100.0	▲0.2%	98.8	▲0.4%
平成25年	99.6	▲0.1%	100.8	▲0.5%	106.9	2.0%	107.3	2.1%	98.1	▲1.9%	97.1	▲1.7%
平成25年1月	100.3	▲0.7%	101.3	0.4%	109.0	6.9%	109.6	7.1%	97.6	▲3.7%	97.3	▲2.2%
2月	99.3	▲1.9%	101.3	0.1%	108.8	6.3%	109.3	6.4%	97.9	▲3.4%	96.9	▲2.5%
3月	98.8	▲2.5%	101.2	0.1%	108.5	5.9%	109.1	6.1%	97.8	▲3.3%	96.7	▲2.7%
4月	98.8	▲1.8%	101.3	0.2%	108.4	5.4%	108.9	5.7%	97.7	▲3.1%	97.3	▲2.2%
5月	98.7	▲1.5%	101.2	0.1%	108.7	5.5%	109.2	5.8%	97.2	▲3.4%	97.0	▲2.5%
6月	98.6	▲0.9%	101.3	▲0.2%	108.3	4.8%	108.8	5.0%	97.4	▲3.8%	97.6	▲1.9%
7月	99.1	0.1%	101.2	▲0.1%	107.8	3.6%	108.3	3.7%	97.7	▲2.4%	97.5	▲1.4%
8月	99.3	0.5%	100.9	▲0.3%	106.8	2.1%	107.3	2.3%	98.3	▲1.7%	96.8	▲2.0%
9月	100.3	1.6%	100.9	▲0.4%	106.5	0.7%	107.0	0.7%	98.5	▲0.6%	97.0	▲1.6%
10月	100.2	1.4%	100.3	▲1.7%	104.5	▲3.7%	104.8	▲3.9%	98.9	0.1%	96.9	▲1.2%
11月	100.4	1.9%	99.7	▲2.2%	103.0	▲5.7%	103.3	▲5.8%	98.9	0.7%	97.0	▲0.7%
12月	101.0	2.1%	99.4	▲2.0%	102.1	▲6.2%	102.5	▲6.4%	99.3	1.4%	97.1	0.2%
平成26年1月	101.6	1.3%	99.1	▲2.2%	101.4	▲7.0%	101.7	▲7.2%	99.2	1.6%	97.1	▲0.2%
2月	101.3	2.0%	99.2	▲2.1%	101.2	▲7.0%	101.3	▲7.3%	99.4	1.5%	97.2	0.3%
3月	101.2	2.4%	99.4	▲1.8%	101.1	▲6.8%	101.3	▲7.1%	99.5	1.7%	97.5	0.8%
4月	103.8	5.1%	102.1	0.8%	103.2	▲4.8%	103.3	▲5.1%	102.1	4.5%	101.0	3.8%
5月	103.9	5.3%	102.2	1.0%	103.4	▲4.9%	103.5	▲5.2%	102.3	5.2%	100.9	4.0%
6月	103.7	5.2%	101.8	0.5%	102.0	▲5.8%	102.0	▲6.3%	102.3	5.0%	101.2	3.7%

資料： 総務省「消費者物価指数」(平成22年基準)

- 注： 1 表中の数値は、平成22年の平均価格を100として指数化したものである。
 2 食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。
 3 穀類は、米類(うるち米、もち米)、パン、めん類、他の穀類からなる。
 4 平成17年から平成25年のデータは年平均、平成25年1月以降は月次データを用いている。

(2) 小売物価統計の推移

(図) 小売物価統計の推移



(表) 小売物価統計の推移

(単位: 円/5kg 包装・消費税込み)

	うるち米				
	単一原料米 (コシヒカリ)	対前年 同月比	単一原料米 (コシヒカリ以外)	対前年 同月比	複数原料米
平成17年	2,804	-	2,375	-	2,040
平成18年	2,744	▲2.1%	2,341	▲1.4%	1,996
平成19年	2,670	▲2.7%	2,288	▲2.3%	1,950
平成20年	2,610	▲2.2%	2,270	▲0.8%	1,832
平成21年	2,531	▲3.0%	2,201	▲3.0%	1,812
平成22年	2,462	▲2.7%	2,136	▲3.0%	1,739
平成23年	2,399	▲2.5%	2,053	▲3.9%	1,649
平成24年	2,577	7.4%	2,223	8.3%	-
平成25年	2,567	▲0.4%	2,307	3.8%	-
平成25年1月	2,608	2.5%	2,330	7.6%	-
2月	2,585	0.0%	2,336	6.8%	-
3月	2,627	2.0%	2,331	5.5%	-
4月	2,573	▲0.7%	2,313	6.2%	-
5月	2,593	1.3%	2,331	5.7%	-
6月	2,559	▲0.4%	2,331	7.1%	-
7月	2,566	▲0.7%	2,347	6.4%	-
8月	2,530	▲1.1%	2,333	5.9%	-
9月	2,609	2.3%	2,313	4.7%	-
10月	2,532	▲2.8%	2,276	0.0%	-
11月	2,532	▲3.0%	2,224	▲5.2%	-
12月	2,496	▲4.0%	2,223	▲4.0%	-
平成26年1月	2,466	▲5.4%	2,223	▲4.6%	-
2月	2,440	▲5.6%	2,228	▲4.6%	-
3月	2,422	▲7.8%	2,221	▲4.7%	-
4月	2,474	▲3.8%	2,276	▲1.6%	-
5月	2,498	▲3.7%	2,241	▲3.9%	-
6月	2,481	▲3.0%	2,232	▲4.2%	-
7月	2,473	▲3.6%	2,176	▲7.3%	-

資料: 総務省「小売物価統計」

注1: 東京都区部の数値である。

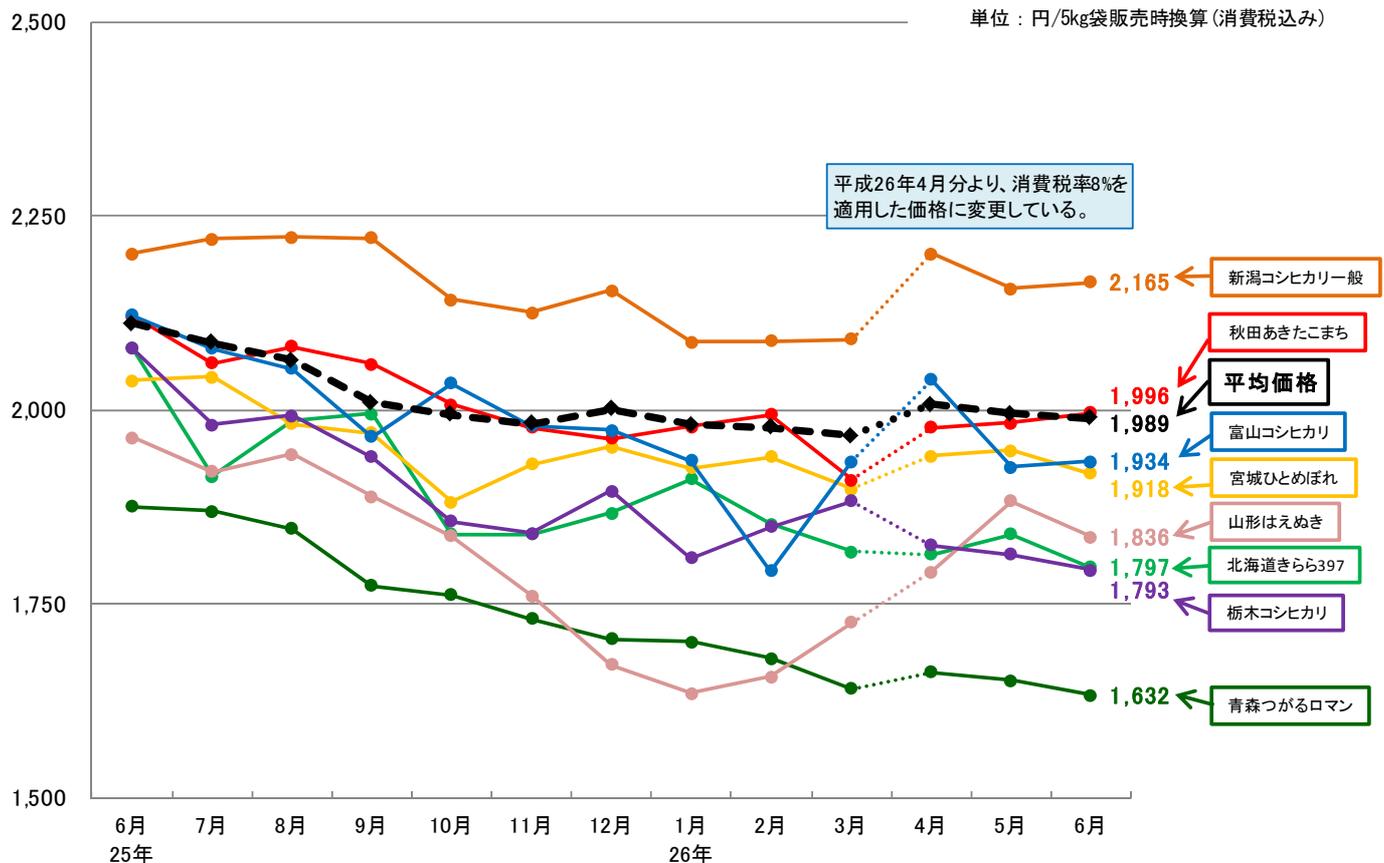
2: 特売を除いた価格である。

3: 精米ベースである。

4: 複数原料米については、平成23年12月をもって調査が終了した。

(3) 小売価格の推移 (POSデータ)

(図) 小売価格の推移



(表) 小売価格の推移

単位：円/5kg袋販売時換算(消費税込み)

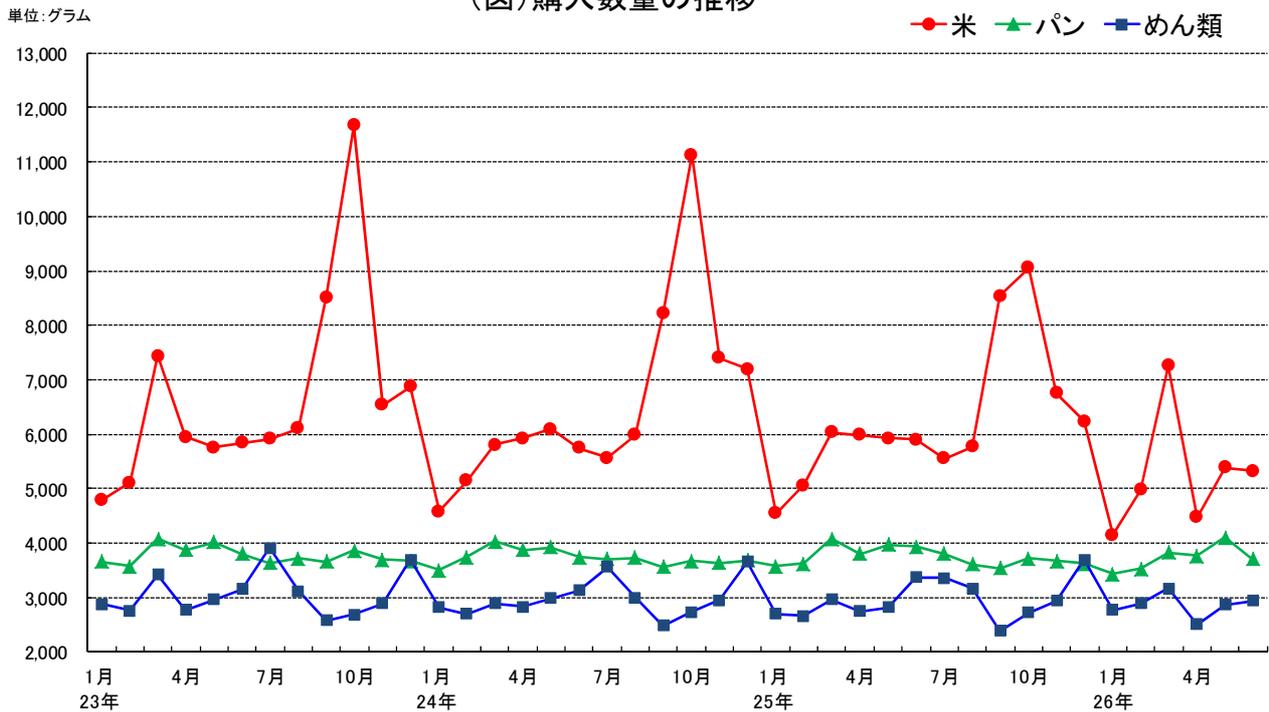
	品種銘柄								
	北海道 きらら397	青森 つがるロマン	宮城 ひとめぼれ	秋田 あきたこまち	山形 はえぬき	栃木 コシヒカリ	新潟 コシヒカリ一般	富山 コシヒカリ	全POS取引 平均価格
25年6月	2,079	1,876	2,038	2,121	1,964	2,079	2,201	2,122	2,111
7月	1,915	1,869	2,043	2,060	1,921	1,981	2,220	2,080	2,086
8月	1,986	1,847	1,982	2,082	1,943	1,993	2,223	2,053	2,064
9月	1,995	1,773	1,970	2,059	1,889	1,940	2,222	1,966	2,009
10月	1,840	1,762	1,882	2,007	1,838	1,856	2,142	2,034	1,994
11月	1,840	1,731	1,930	1,978	1,760	1,841	2,126	1,980	1,982
12月	1,867	1,705	1,953	1,963	1,672	1,896	2,154	1,974	2,001
26年1月	1,911	1,701	1,925	1,979	1,635	1,809	2,088	1,935	1,981
2月	1,853	1,680	1,940	1,994	1,656	1,849	2,089	1,793	1,978
3月	1,818	1,641	1,898	1,910	1,727	1,882	2,091	1,933	1,967
4月	1,814	1,662	1,941	1,977	1,791	1,826	2,201	2,039	2,007
5月	1,840	1,652	1,948	1,984	1,883	1,813	2,157	1,926	1,996
6月	1,797	1,632	1,918	1,996	1,836	1,793	2,165	1,934	1,989
対前月比	▲ 2.3%	▲ 1.2%	▲ 1.6%	0.6%	▲ 2.5%	▲ 1.1%	0.4%	0.4%	▲ 0.3%
対前年同月比	▲ 13.5%	▲ 13.0%	▲ 5.9%	▲ 5.9%	▲ 6.5%	▲ 13.7%	▲ 1.6%	▲ 8.9%	▲ 5.8%

資料：(株)KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

- 注：1 (株)KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約880店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。
 2 POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。
 3 POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。
 4 平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。
 5 平成26年4月分から、消費税率8%を適用した価格に変更している。

(4) 購入数量の推移(家計調査)

(図) 購入数量の推移



(表) 購入数量の推移

(単位:グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	対前年 同月比	購入数量	対前年 同月比	購入数量	対前年 同月比
平成20年	88,550	103.8%	44,445	98.2%	35,899	101.2%
平成21年	85,110	96.1%	45,599	102.6%	36,615	102.0%
平成22年	83,010	97.5%	45,443	99.7%	37,000	101.1%
平成23年	80,580	97.1%	45,255	99.6%	36,931	99.8%
平成24年	78,780	97.8%	44,808	99.0%	35,819	97.0%
平成25年	75,170	95.4%	44,927	100.3%	35,560	99.3%
平成25年1月	4,550	99.3%	3,572	101.9%	2,695	95.5%
2月	5,060	98.3%	3,625	96.8%	2,665	98.7%
3月	6,030	103.8%	4,076	101.0%	2,965	102.6%
4月	5,980	100.8%	3,802	98.2%	2,752	97.2%
5月	5,920	97.2%	3,972	101.4%	2,816	94.3%
6月	5,900	102.6%	3,929	105.0%	3,365	107.4%
7月	5,550	99.8%	3,803	102.7%	3,363	94.5%
8月	5,770	96.3%	3,607	96.5%	3,164	105.6%
9月	8,540	103.9%	3,536	99.2%	2,391	96.5%
10月	9,060	81.4%	3,721	101.2%	2,722	99.4%
11月	6,750	91.2%	3,672	100.9%	2,940	99.5%
12月	6,240	86.8%	3,620	98.2%	3,696	101.1%
平成26年1月	4,150	91.2%	3,427	95.9%	2,767	102.7%
2月	4,980	98.4%	3,531	97.4%	2,889	108.4%
3月	7,260	120.4%	3,828	93.9%	3,166	106.8%
4月	4,470	74.7%	3,772	99.2%	2,503	91.0%
5月	5,380	90.9%	4,106	103.4%	2,866	101.8%
6月	5,330	90.3%	3,706	94.3%	2,935	87.2%

資料：総務省「家計調査」

注：1 二人以上の世帯の数値である。

2 平成20年から平成25年については、年間の購入数量を示す。

3 精米ベースである。

(5) 米の消費動向（米穀機構による調査）

○ 本調査は、調査実施機関（株）マクロミルのモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。

① 1人1ヵ月当たり精米消費量の推移

（上段：対前年同月比、下段：実数（精米g/人））

	平成24年10月		平成24年11月		平成24年12月		平成25年1月		平成25年2月		平成25年3月	
	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳
合計	+3.1%	4,931	+1.2%	4,916	+6.9%	4,914	+1.8%	4,746	+4.7%	4,866	▲1.8%	4,664
家庭内	+5.9%	3,420	+4.8%	3,406	+13.5%	3,384	+7.2%	3,318	+8.4%	3,431	+1.1%	3,195
中・外食	▲2.8%	1,511	▲5.9%	1,510	▲5.2%	1,530	▲8.8%	1,429	▲3.2%	1,435	▲7.5%	1,469
中食	▲2.1%	873	▲5.1%	857	▲1.5%	877	▲1.5%	836	+1.6%	847	▲7.1%	827
外食	▲3.6%	638	▲7.1%	652	▲9.7%	654	▲17.5%	592	▲9.2%	589	▲8.0%	642
	平成25年4月		平成25年5月		平成25年6月		平成25年7月		平成25年8月		平成25年9月	
合計	▲11.4%	4,779	▲10.4%	4,574	▲10.9%	4,575	▲8.7%	4,373	▲8.6%	4,233	▲8.7%	4,400
家庭内	▲13.0%	3,169	▲9.0%	3,086	▲11.5%	3,048	▲8.9%	2,889	▲11.1%	2,779	▲9.0%	2,990
中・外食	▲8.2%	1,610	▲13.1%	1,489	▲9.6%	1,527	▲8.2%	1,485	▲3.3%	1,454	▲8.2%	1,409
中食	▲7.8%	931	▲10.8%	881	▲11.1%	893	▲8.4%	863	▲6.2%	798	▲7.9%	812
外食	▲8.7%	679	▲16.1%	608	▲7.6%	634	▲8.0%	622	+0.6%	656	▲8.4%	598
	平成25年10月		平成25年11月		平成25年12月		平成26年1月		平成26年2月		平成26年3月	
合計	▲8.2%	4,528	▲9.6%	4,443	▲11.2%	4,363	▲7.4%	4,396	▲5.7%	4,587	▲7.0%	4,338
家庭内	▲10.9%	3,048	▲12.7%	2,972	▲15.4%	2,863	▲10.3%	2,977	▲6.8%	3,196	▲9.4%	2,896
中・外食	▲2.0%	1,481	▲2.6%	1,471	▲2.0%	1,500	▲0.7%	1,419	▲3.1%	1,391	▲1.8%	1,442
中食	▲0.8%	866	▲3.3%	829	▲3.1%	850	▲1.6%	823	▲6.3%	794	▲1.7%	813
外食	▲3.6%	615	▲1.4%	643	▲0.8%	649	+0.7%	596	+1.2%	596	▲2.0%	629
	平成26年4月		平成26年5月		平成26年6月							
合計	+4.3%	4,986	+5.7%	4,834	+1.5%	4,643						
家庭内	+11.4%	3,529	+9.3%	3,374	+6.0%	3,232						
中・外食	▲9.5%	1,457	▲1.9%	1,460	▲7.6%	1,411						
中食	▲7.1%	865	▲4.5%	841	▲9.3%	810						
外食	▲12.8%	592	+1.8%	619	▲5.2%	601						

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 26年6月分の有効調査世帯数は2,118世帯。

2 家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯類の概量から推計。

3 集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成22年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

4 四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

② 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

(%)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協(店舗・共同購入含む)	農協(店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから無償で入手	その他
平成23年度	0.7	45.9	3.7	4.2	0.4	8.6	1.4	3.8	1.3	6.8	6.4	23.5	2.2
平成24年度	1.0	45.1	4.3	3.4	0.3	7.8	1.8	4.2	1.8	7.0	7.4	22.9	2.0
平成25年度	0.7	47.4	3.8	2.8	0.3	7.1	1.6	3.8	1.8	6.8	10.0	20.8	1.6
平成26年4月	1.2	47.5	4.5	3.9	0.7	7.6	1.6	3.7	1.6	7.8	6.4	18.6	1.9
5月	1.6	50.0	4.7	2.3	0.02	8.0	1.4	2.6	1.7	7.3	9.4	17.1	1.8
6月	1.0	50.8	4.4	2.9	0.3	8.2	2.1	3.4	1.9	6.9	7.5	17.2	2.6

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 平成23・24・25年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

2 26年6月分の有効調査世帯数は1,297世帯。

(イ) 入手経路別の購入数量

(kg, %)

	25年8月(n=1573)			25年9月(n=1568)			25年10月(n=1785)			25年11月(n=1635)		
	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量
デパート	85	0.5	8.3	62	0.4	7.2	127	0.7	9.3	48	0.3	5.9
スーパーマーケット	6,161	38.1	8.1	6,079	37.7	7.9	6,396	33.8	8.0	5,676	33.4	8.1
ドラッグストア	417	2.6	8.0	456	2.8	7.2	398	2.1	8.7	418	2.5	7.3
ディスカウントストア	332	2.1	10.0	294	1.8	9.1	296	1.6	7.8	469	2.8	10.3
コンビニエンスストア	15	0.1	2.4	4	0.02	0.9	12	0.1	4.4	16	0.1	5.4
生協(店舗・共同購入含む)	934	5.8	7.9	845	5.2	8.5	847	4.5	7.1	755	4.4	7.8
農協(店舗・共同購入含む)	322	2.0	11.6	269	1.7	10.0	291	1.5	12.3	285	1.7	11.6
米穀専門店	689	4.3	9.5	755	4.7	10.8	529	2.8	9.0	567	3.3	10.7
産地直売所	285	1.8	9.5	178	1.1	7.5	285	1.5	8.0	482	2.8	9.8
生産者から直接購入	2,143	13.3	20.9	2,209	13.7	22.1	2,920	15.5	21.8	2,305	13.6	17.6
インターネットショップ	1,446	9.0	11.5	1,544	9.6	10.6	2,091	11.1	10.7	1,875	11.0	10.3
家族・知人などから無償で入手	3,323	20.6	10.1	3,426	21.3	9.6	4,702	24.9	10.0	4,112	24.2	10.2

	25年12月(n=1508)			26年1月(n=1692)			26年2月(n=1631)			26年3月(n=1678)		
	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量
デパート	92	0.6	5.6	72	0.4	6.8	131	0.8	6.0	66	0.3	6.9
スーパーマーケット	5,670	36.8	8.3	5,860	35.3	7.6	6,152	37.8	8.2	7,719	40.1	9.6
ドラッグストア	456	3.0	9.4	394	2.4	7.3	506	3.1	7.1	682	3.5	9.5
ディスカウントストア	356	2.3	10.9	417	2.5	9.1	427	2.6	8.3	756	3.9	11.2
コンビニエンスストア	27	0.2	3.9	25	0.1	5.3	22	0.1	5.7	20	0.1	7.7
生協(店舗・共同購入含む)	872	5.7	7.9	860	5.2	8.0	917	5.6	7.5	1,046	5.4	9.2
農協(店舗・共同購入含む)	236	1.5	11.0	281	1.7	10.1	321	2.0	9.7	326	1.7	11.4
米穀専門店	458	3.0	9.1	539	3.2	9.8	471	2.9	9.4	576	3.0	12.7
産地直売所	316	2.0	10.4	224	1.4	9.8	215	1.3	9.8	340	1.8	9.0
生産者から直接購入	1,943	12.6	18.1	2,260	13.6	18.6	2,424	14.9	19.8	1,971	10.2	18.9
インターネットショップ	1,479	9.6	10.3	1,672	10.1	9.4	1,638	10.1	9.5	2,636	13.7	12.3
家族・知人などから無償で入手	3,502	22.7	10.0	3,981	24.0	10.2	3,033	18.7	9.4	3,119	16.2	10.4

	26年4月(n=1204)			26年5月(n=1395)			26年6月(n=1297)		
	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量	購入数量	比率	世帯平均購入数量
デパート	72	0.6	4.8	83	0.6	4.7	90	0.7	6.6
スーパーマーケット	4,529	36.5	8.0	5,629	39.5	8.1	5,423	41.0	8.3
ドラッグストア	576	4.6	10.6	592	4.2	9.0	463	3.5	8.1
ディスカウントストア	405	3.3	8.6	322	2.3	10.2	377	2.9	10.2
コンビニエンスストア	359	2.9	7.7	3	0.02	8.7	12	0.1	2.9
生協(店舗・共同購入含む)	443	3.6	8.2	874	6.1	8.2	934	7.1	8.8
農協(店舗・共同購入含む)	218	1.8	11.3	272	1.9	14.1	291	2.2	10.9
米穀専門店	565	4.6	12.6	348	2.4	9.6	459	3.5	10.5
産地直売所	215	1.7	11.0	285	2.0	12.3	224	1.7	8.9
生産者から直接購入	1,839	14.8	19.6	1,954	13.7	19.1	1,770	13.4	19.8
インターネットショップ	931	7.5	12.0	1,386	9.7	10.6	1,106	8.4	11.3
家族・知人などから無償で入手	2,247	18.1	10.0	2,512	17.6	10.5	2,076	15.7	9.3

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：世帯平均購入数量は、精米を購入した世帯の平均購入数量である。

(ウ) 重視する点(複数回答)

(%)

	産地	品種	年産	価格	(お味 いしさ)	適量感	安全性	無洗米	精米年月日	栽培方法	製造販売事業者	販売店	その他
平成23年度	49.8	51.4	36.6	77.8	48.8	9.0	31.1	-	27.4	4.5	7.7	4.6	5.0
平成24年度	53.8	51.4	36.8	74.5	49.0	9.0	32.4	11.4	23.9	5.2	8	4.6	2.5
平成25年度	56.7	54.2	38.7	76.6	47.3	8.6	31.6	11.9	24.0	4.6	8.1	4.1	2.1
平成26年4月	55.4	55.3	34.8	76.1	48.4	8.1	31.0	12.7	24.6	5.1	7.3	4.8	2.2
5月	57.1	56.5	37.5	76.1	47.5	7.1	31.0	11.9	26.1	4.5	7.0	3.9	2.1
6月	57.6	58.0	38.9	74.5	50.1	6.9	32.7	12.3	25.9	4.2	8.5	5.0	1.3

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 平成23・24・25年度は各年4月から翌年3月までの平均値。

2 「無洗米」は平成24年度から選択肢に加えた。

3 26年6月分の有効調査世帯数は2,118世帯。

(エ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	月末在庫数量	6.8	7.0	7.0	6.7	6.9	6.9	8.3	7.9	8.3	7.6	7.5	7.2
	平均世帯人員	2.51	2.51	2.54	2.53	2.54	2.53	2.53	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54
24年度	月末在庫数量	6.1	6.1	6.3	6.2	6.1	6.5	7.3	7.2	7.4	7.1	6.8	6.8
	平均世帯人員	2.42	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
25年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.3	6.2	6.4	6.6	7.1	7.1	7.2	6.8	6.7	7.7
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.40	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
26年度	月末在庫数量	6.8	6.8	6.5									
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41									

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数である。

IV 生産段階の動向

(1) 平成26年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）

－西南暖地における早期栽培等の作柄はほぼ「平年並み」の見込み－

【調査結果の概要】

高知県、宮崎県及び鹿児島県における早期栽培の作柄は、宮崎県及び鹿児島県で6月下旬の低温・日照不足により出穂に遅れがみられるものの、総じて全もみ数は平年並みないしやや多いと見込まれることから「平年並み」が見込まれる。

沖縄県の第一期稲の作柄は、台風第8号の影響、野鳥及びスクミリンゴガイによる被害等により「不良」が見込まれる。

図 平成26年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況(7月15日現在)

区 分	平 年 比 較					田 植 期				出 穂 期				出 穂 済 面 積 割 合 %		
	作柄の良否	穂数の多少	一穂当たりもみ数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否	始 期	最 盛 期	終 期	最盛期の比較		始 期	最 盛 期	終 期		最盛期の比較	
									対 平 年	対 前 年					対 平 年	対 前 年
高 知	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	4. 4	4. 10	4. 23	2	2	6. 30	7. 6	...	2	2	94
宮 崎	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み	やや不良	3. 21	3. 27	4. 6	0	0	6. 24	6. 29	7. 5	2	3	100
鹿 児 島	平年並み	やや少ない	多い	やや多い	やや不良	3. 26	4. 4	4. 15	0	1	6. 26	7. 1	...	2	5	94
沖 縄	不良	やや少ない	平年並み	やや少ない	やや不良	2. 20	3. 6	4. 1	1	2	5. 9	5. 24	6. 9	2	3	100

- 注：1 本表で用いた「作柄の良否」の表示区分は、「平年並み」が作況指数99～101、「不良」が94以下に相当する。
 2 「最盛期の比較」欄の「」は、平年（前年）より早いことを示している。また、「対平年」は前5箇年の平均値との比較である。
 3 出穂期「終期」の欄の「...」は、7月15日現在でその期日に達していないことを示している。
 4 全国の水稲作付面積に占める本表の4県における早期栽培等の割合は、平成25年産で1.4%となっている。

西南暖地における早期栽培等とは、南四国及び南九州の地域で主に台風による被害を避けるため8月中旬頃までに収穫する栽培方法並びに沖縄県における二期作の第一期稲である。
 7月8日に沖縄に接近し、7月9～11日で本州を横断した台風第8号による影響は、現段階で把握できる被害について見込んでいる。

平成26年産水稻の西南暖地における早期栽培等の作柄概況（7月15日現在）は「農林水産統計」からの抜粋。詳しくは、下記にて御覧いただけます。
 (ホーム > 組織・政策 > 統計情報 > 分野別分類/作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など > 作物統計 > 作況調査(水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼肥料作物、工芸農作物))
 【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html 】

(2) 国産米(水稻)の作況・収穫量

年産	作付面積 (子実用) ha	10a当たり 収 量 kg	収 穫 量 (子実用) t	(参考)				作況 指数
				主 食 用 作付面積 ha	収 穫 量 (主食用) t	10a当たり 平年収量 kg	生産数量 目標 t	
18	1,684,000	507	8,546,000	…	…	529	8,330,000	96
19	1,669,000	522	8,705,000	…	…	529	8,280,000	99
20	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	530	8,150,000	102
21	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	530	8,150,000	98
22	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	530	8,130,000	98
23	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	530	7,950,000	101
24	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	530	7,930,000	102
25	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	530	7,910,000	102

出典： 農林水産省統計部「作物統計」

注： 1 作付面積（子実用）とは、青刈り用の面積を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、需給調整の取組として取り扱う米穀等(加工用米、新規需要米等)の面積を除いた面積である。

3 「…」は、事実不詳又は調査を欠くものであることを示す。

(3) 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、収穫量(子実用)及び10a当たり収量

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。

① ふるい目幅別重量分布状況

単位：%

年 産	区 分	合 計	ふるい目幅別重量割合					
			2.00mm 以 上	1.90mm	1.85mm	1.80mm	1.75mm	1.70mm
17年産		100.0	71.2	20.5	3.6	2.3	1.4	1.0
18年産		100.0	72.9	19.2	3.5	2.2	1.3	0.9
19年産		100.0	75.5	17.9	3.0	1.8	1.1	0.7
20年産		100.0	76.2	16.5	3.0	2.1	1.3	0.9
21年産		100.0	75.2	17.4	3.2	2.1	1.3	0.8
22年産		100.0	81.3	13.2	2.3	1.6	1.0	0.6
23年産		100.0	75.8	16.6	3.1	2.2	1.4	0.9
24年産		100.0	81.7	13.0	2.2	1.5	1.0	0.6
25年産		100.0	78.8	14.5	2.7	1.9	1.3	0.8

資料： 農林水産省統計部「作物統計」

注： 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

② 選別ふるい目幅別収穫量(子実用)及び10a当たり収量

単位：kg (10a当たり収量)、トン (収穫量)

年産	区 分	選別ふるい目幅別収穫量及び10a当たり収量					
		1.70mm 選別	1.75mm 選別	1.80mm 選別	1.85mm 選別	1.90mm 選別	2.00mm 選別
17年産	10a当たり収量	532	527	519	507	488	379
18年産		507	502	496	485	467	370
19年産		522	518	513	503	488	394
20年産		543	538	531	520	503	414
21年産		522	518	511	500	483	393
22年産		522	519	514	505	493	424
23年産		533	528	521	509	492	404
24年産	10a当たり収量	540	537	531	523	511	441
	収 穫 量	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25年産	10a当たり収量	539	535	528	517	503	425
	収 穫 量	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000

資料： 農林水産省統計部「作物統計」

注：1 選別ふるい目幅別の収穫量とは、全国の予想収穫量に選別ふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 選別ふるい目幅別の10a当たり収量とは、表頭のふるい目幅を使用した際に得られる10a当たり収量のことである。

3 ふるい目幅別の収穫量については、平成24年産より集計・公表を行っている。

(4) 加工用米及び新規需要米の取組状況

① 加工用米の生産量

(単位:トン)

	うるち米	もち米	合計	流通	
				全国流通	地域流通
平成16年産	117,837	4,404	122,241	121,719	522
17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	179,737	29,769	209,506	83,466	126,040

資料：農林水産省「加工用米生産量」

- 注：1 平成24年産までは「米穀の需給調整実施要領」の規定により報告された生産集出荷数量。平成25年産は、取組計画の認定を受けた生産予定数量（平成25年10月15日現在）。
- 2 全国流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が全国生産出荷団体であるものの合計値。
- 3 地域流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計値。
- 4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

② 新規需要米の用途別認定状況

(単位:トン、ha)

用途区分	平成20年産		平成21年産		平成22年産		平成23年産		平成24年産		平成25年産	
	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積
米粉用米	566	108	13,041	2,401	27,796	4,957	40,311	7,324	34,521	6,437	21,071	3,965
飼料用米	8,020	1,410	23,264	4,123	81,237	14,883	183,033	33,955	183,431	34,525	115,350	21,802
WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	—	9,089	—	10,203	—	15,939	—	23,086	—	25,672	—	26,600
バイオエタノール用米	2,426	303	2,314	295	2,940	397	2,998	415	2,793	450	2,594	414
輸出用米	391	74	926	164	2,184	388	1,626	287	2,524	454	2,825	507
その他 (わら専用稲、青刈り用稲等)	982	1,330	1,108	956	694	508	852	501	857	553	659	457
合計	12,386	12,314	40,654	18,142	114,851	37,072	228,820	65,569	224,127	68,091	142,499	53,744

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」

- 注：1 WCS用稲、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため計画生産量はなし。
- 2 平成25年産は、需給調整カウントとなる新規需要米の取組として認定を受けた平成25年10月15日現在の値。
- 3 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(5) 水稻うるち玄米の検査結果

① 検査数量及び等級比率(年産別)

(単位:トン、%)

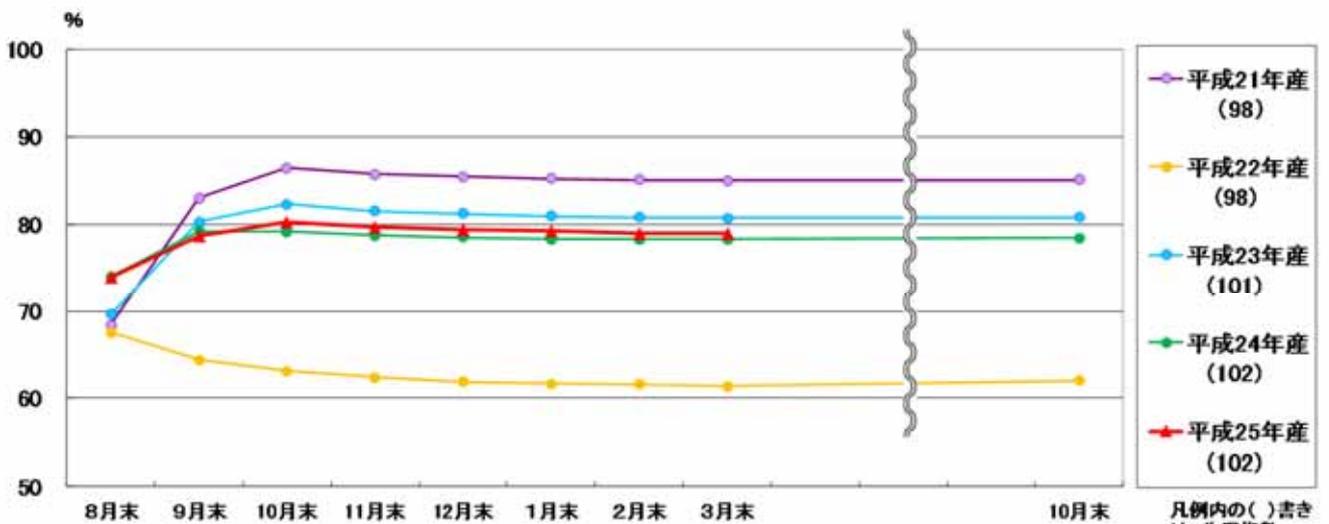
年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
17	5,047,547	3,788,571	1,000,515	168,455	90,006	75.1	19.8	3.3	1.8
18	4,776,481	3,746,166	822,163	112,475	95,677	78.4	17.2	2.4	2.0
19	4,805,870	3,826,432	795,452	95,082	88,903	79.6	16.6	2.0	1.8
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,043,188	3,955,677	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25 ※	4,792,717	3,785,299	848,018	88,504	70,896	79.0	17.7	1.8	1.5

資料： 農林水産省とりまとめ

注： 1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 ※の25年産については、平成26年3月31日現在（速報値）。

② 水稻うるち玄米の1等比率の推移



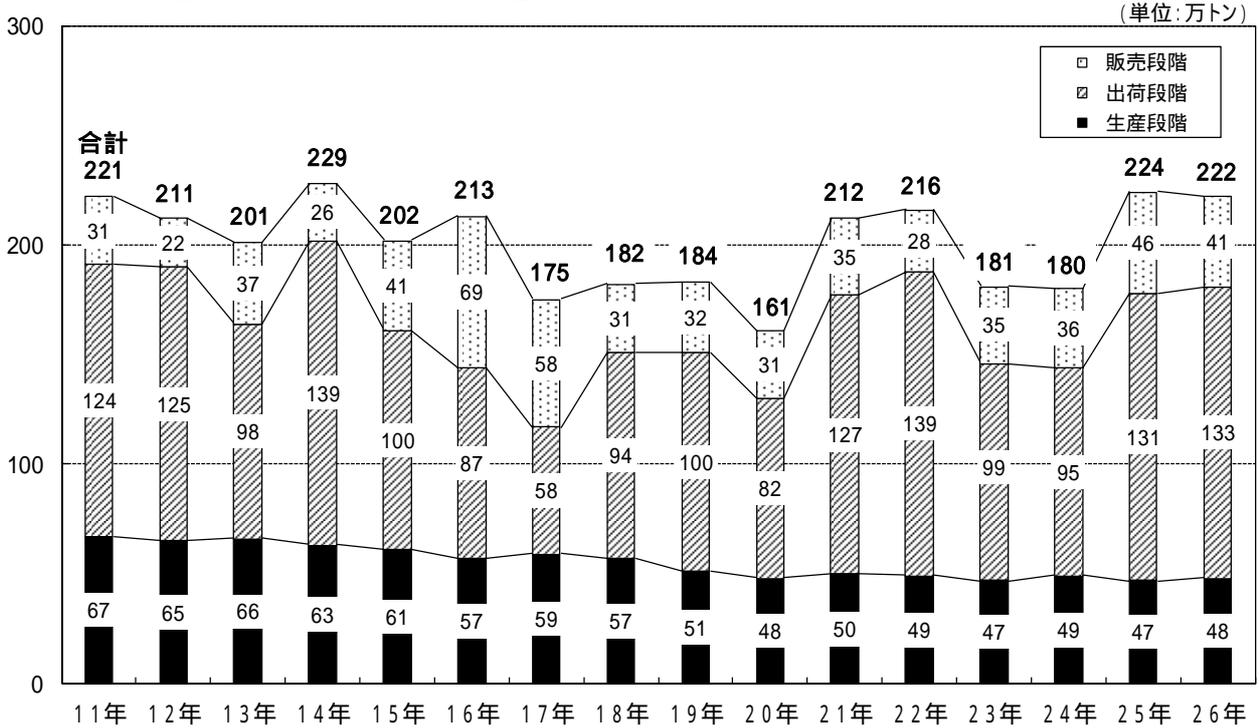
資料： 農林水産省とりまとめ

注： 1 「1等比率」とは、農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 23年産からの1等比率については、4月以降の変動が軽微なため、生産年の翌年4~9月末時点の公表は行っていない。

V 主食用米等の需給見通し（平成26年7月の米の基本指針(平成26年7月31日)）

(1) 民間流通における6月末在庫の推移



注：1 うるち玄米及びもち玄米の値である。

2 各年の民間在庫量において、

① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。

② 平成15年については、販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱数量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量、出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。

③ 平成14年以前については推計値であり、販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量、出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。

なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量である。

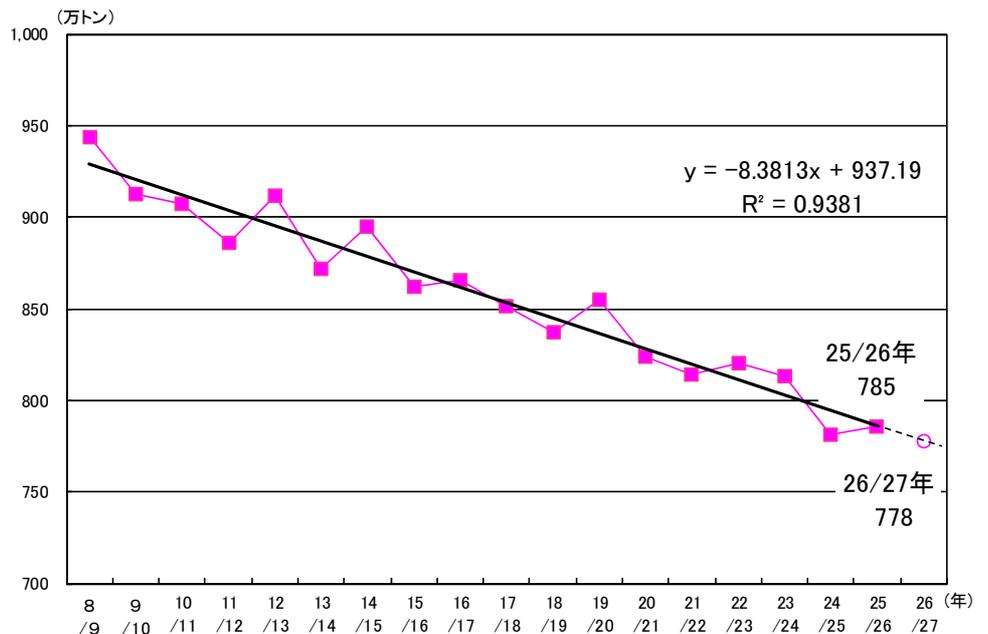
3 平成26年の出荷段階の在庫には、米穀機構の買入予定数量35万トンは含まれていない。

4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 主食用米等の需要実績の推移

(単位:万トン)

年	x	需要量(y)
8/9	1	943.8
9/10	2	912.9
10/11	3	907.3
11/12	4	885.9
12/13	5	911.5
13/14	6	872.1
14/15	7	894.7
15/16	8	861.6
16/17	9	865.4
17/18	10	851.7
18/19	11	837.5
19/20	12	854.5
20/21	13	823.6
21/22	14	814.1
22/23	15	820.0
23/24	16	813.3
24/25	17	781.1
25/26	18	785.3 (速報値)
26/27	19	777.9 (推計値)



(3) 平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し

表 平成26/27年の主食用米等の需給見通し

(単位:万トン)

		主食用米等
平成26年6月末民間在庫量	A	222 (35) (注1)
平成26年産米生産数量目標	B	765 (注2)
平成26/27年主食用米等供給量計	$C = A + B$	987
平成26/27年主食用米等需要量	D	778
平成27年6月末民間在庫量	$E = C - D$	209

注:1 平成26年6月末民間在庫量の()書きは、米穀機構の買入予定数量であり外数。

2 平成26年産米の生産数量目標であり、実際の生産量は作柄等により上下する。

3 「平成26/27年」とは、平成26年7月から平成27年6月までの1年間を表す。

【参 考】

米穀の需給に関する詳細は、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」に掲載しています。

農林水産省ホーム > 組織・政策 > 審議会 > 食料・農業・農村政策審議会 > 食糧部会 > 食料・農業・農村政策審議会食糧部会 資料(26年7月31日開催)

(<http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/140731/index.html>)

VI 備蓄米及びMA米の動向

(1) 国内産備蓄米の売買数量及び在庫数量

① 平成26年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果

(単位:トン)

買入対象米穀の産地	都道府県別 優先枠	買入入札の結果						落札数量計
		落札数量						
		第1回 平成26年 1月28日実施	第2回 平成26年 2月12日実施	第3回 平成26年 2月25日実施	第4回 平成26年 3月11日実施	第5回 平成26年 3月25日実施	第6回 平成26年 4月22日実施	
北海道	14,080	1,010	13,070	0	0	0		14,080
青森	20,450	20,450	0	0	0	0		20,450
岩手	8,000	8,000	0	0	0	0		8,000
宮城	11,000	11,000	0	0	0	0		11,000
秋田	25,500	25,500	0	0	0	0		25,500
山形	13,530	13,530	0	0	0	0		13,530
福島	20,000	20,000	0	0	0	0		20,000
茨城	1,480	425	971	84	0	0		1,480
栃木	11,170	11,170	0	0	0	0		11,170
群馬								
埼玉	640	640	0	0	0	0		640
千葉	2,830	410	2,380	40	0	0		2,830
東京								
神奈川								
新潟	32,400	32,400	0	0	0	0		32,400
富山	12,840	153	12,687	0	0	0		12,840
石川	4,020	4,020	0	0	0	0		4,020
福井	640	640	0	0	0	0		640
山梨								
長野	770	770	0	0	0	0		770
岐阜	740	0	740	0	0	0		740
静岡	100	0	73	27	0	0		100
愛知	1,810	0	600	0	780	0		1,380
三重	810	0	810	0	0	0		810
滋賀	1,600	1,600	0	0	0	0		1,600
京都								
大阪								
兵庫	560	286	149	0	0	0		435
奈良	30	0	0	0	0	0		0
和歌山								
鳥取	1,320	0	1,320	0	0	0		1,320
島根	100	0	100	0	0	0		100
岡山	3,170	485	2,685	0	0	0		3,170
広島	1,010	12	0	998	0	0		1,010
山口	340	0	0	340	0	0		340
徳島	1,520	303	780	395	36	6		1,520
香川	530	0	0	530	0	0		530
愛媛	340	0	340	0	0	0		340
高知	80	0	0	0	28	40		68
福岡	460	0	364	20	0	2		386
佐賀	830	0	0	830	0	0		830
長崎	80	0	20	0	0	0		20
熊本	590	0	590	0	0	0		590
大分	240	0	240	0	0	0		240
宮崎								
鹿児島								
沖縄								
都道府県別枠計	195,610	152,804	37,919	3,264	844	48		194,879
指定なし	54,390	36,493	17,887	10	0	0	731	55,121
合計	250,000	189,297	55,806	3,274	844	48	731	250,000

② 平成23～25年産備蓄米の政府買入札の結果

(単位:トン)

買入対象米穀 の産地	23年産 県別 優先枠	23年産 落札 数量	24年産 県別 優先枠	24年産 落札 数量	25年産 県別 優先枠	25年産 落札 数量
北海道	7,000	7,000	7,860	5,768	21,000	14,058
青森			2,400	2,388	21,000	20,028
岩手	6,700	5,683	5,680	5,149	10,000	7,600
宮城	5,900	0	5,700	3,952	10,000	7,428
秋田	11,300	11,274	13,230	9,595	30,000	25,411
山形	3,900	3,900	7,690	7,690	12,500	12,500
福島			1,320	52	40,000	11,074
茨城			90	90	3,000	1,478
栃木			2,500	1,848	14,730	11,163
群馬						
埼玉					600	600
千葉			100	99	5,000	2,650
東京	100	0				
神奈川						
新潟			10,120	9,614	31,000	30,948
富山	6,200	6,200	7,920	7,920	13,000	12,831
石川			1,120	810	4,000	4,000
福井			2,430	1,300	1,300	632
山梨						
長野			100	93	2,000	758
岐阜					1,500	735
静岡					1,200	62
愛知					2,000	1,803
三重			700	699	860	807
滋賀	1,200	0			3,000	1,572
京都					400	
大阪						
兵庫					1,200	554
奈良					530	30
和歌山						
鳥取					1,320	1,320
島根					250	95
岡山			180	150	3,100	2,974
広島	2,100	1,017	1,020	603	1,560	1,002
山口	5,100	3,003	3,000	785	3,000	336
徳島					2,000	1,443
香川	1,300	585	590	0	500	500
愛媛	1,000	422	420	345	1,000	336
高知					110	76
福岡	1,300	120	120	120	1,300	454
佐賀	5,700	188	190	190	900	830
長崎					80	80
熊本	500	0	60	0	1,000	583
大分	300	0			240	240
宮崎	500	0				
鹿児島	700	0				
沖縄						
都道府県別枠計		39,392		59,260		178,991
指定なし		28,246		24,130		4,101
合計		67,638		83,390		183,092

注：平成23年産県別優先枠のうち、宮城の5,900トンについては、震災により契約解除となっている。

③ 国内産備蓄米の売渡数量

最近における政府備蓄米（主食用）の販売状況

（単位：千トン）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計
19/20年	17	24	20	21	20	7	0	1	0	1	0	6	117
20/21年	26	34	15	14	16	17	13	13	13	14	10	11	196
21/22年	6	4	4	3	3	2	1	2	2	1	2	1	31
22/23年	1	1	1	0	0	0	0	0	—	—	—	—	3
23/24年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

資料： 農林水産省「最近における政府備蓄米（主食用）の販売状況」

注： 1 期間については、22/23年であれば、平成22年7月～23年6月である。

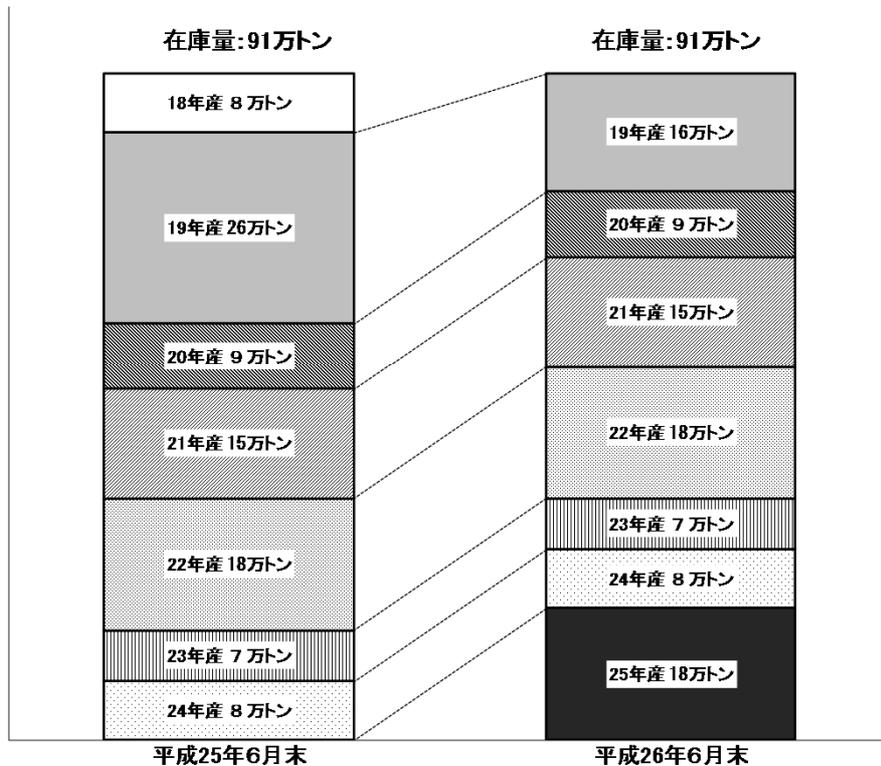
2 販売数量は実際に卸売業者等が引き取った実績であり、契約数量とは異なる。（平成23年2月まで）

3 19/20年の11月・12月については緊急対策による販売停止以前に契約された分の引取数量であり、1～5月については矯正施設向けに販売し、引き取られた数量である。

4 平成23年1月をもって、政府所有国内産米穀（主食用）の販売入札（2月引取分まで）を終了している。

④ 政府備蓄米の在庫状況

（万トン）



資料： 農林水産省調べ

注： 1 うるち玄米の数量である。

2 保有期間が一定の期間を経過している米については、必要に応じて品質確認を行い、17～25万トンの範囲内で非主食用に販売することとしている。

(2) MA米（一般・SBS）の動向

① MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

（単位：万玄米トン）

	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
米国	19	23	29	32	34	36	36	36	36
タイ	11	14	15	15	16	17	15	15	15
中国	3	4	5	8	9	10	14	11	11
オーストラリア	9	9	9	11	11	12	11	10	9
その他	1	1	2	2	2	2	1	5	5
合計	43	51	60	68	72	77	77	77	76
（うち一般輸入）	42	49	54	55	59	63	66	71	65
（うちSBS輸入）※	1	2	6	12	12	12	10	5	10

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
米国	36	36	36	36	43	36	36	36	36
タイ	19	19	18	25	27	33	35	24	28
中国	10	9	8	8	7	7	2	6	5
オーストラリア	2	2	5	-	-	-	4	7	6
その他	10	11	10	1	0	1	0	4	1
合計	77	77	77	70	77	77	77	77	77
（うち一般輸入）	66	66	66	59	66	66	72	66	66
（うちSBS輸入）※	9	10	10	10	10	10	4	10	10

	平成25年度	平成26年度 (8月6日現在)
米国	36	-
タイ	35	1
中国	0	-
オーストラリア	4	-
その他	1	-
合計	77	1
（うち一般輸入）	70	1
（うちSBS輸入）※	6	-

資料：農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は万実トン。

- 注：1 各年度の輸入契約数量の推移。
 2 ラウンドの関係で合計が一致しないことがある。
 3 実トンと玄米トンのため合計は一致しないことがある。

（参考）MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1～0.2千トン程度

② 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果(平成26年度)

(単位：トン)

販売期間	うるち
平成26年4～6月分	23,050
4月分	521
5月分	743
6月分	662
小計	24,976

資料：農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

③ SBS輸入米の見積合わせ結果(平成25年度)

(単位：トン)

		アメリカ		タイ		中国		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (平成25年9月25日)	一般米	2,722	936	548	72	94	0	1,230	0	5,602
	砕精米	0	180	300	108	216	0	1,696	0	2,500
第2回 (平成25年10月22日)	一般米	1,586	1,104	1,038	72	40	0	427	0	4,267
	砕精米	108	0	700	100	0	0	1,592	0	2,500
第3回 (平成25年12月4日)	一般米	1,799	538	480	0	0	0	4,626	0	7,443
	砕精米	0	208	760	100	216	0	1,216	0	2,500
第4回 (平成26年1月15日)	一般米	6,889	1,126	1,160	0	40	0	5,599	0	14,814
	砕精米	0	0	2,000	0	0	0	3,000	0	5,000
第5回 (平成26年2月13日)	一般米	1,156	656	120	0	0	0	4,541	0	6,473
	砕精米	468	0	1,515	0	108	0	2,909	0	5,000
第6回 (平成26年2月28日)	一般米	322	0	0	0	0	0	1,536	0	1,858
	砕精米	0	0	1,300	0	0	0	500	0	1,800
第7回 (平成26年3月11日)	一般米	212	36	0	0	0	0	34	0	282
	砕精米	0	0	800	0	0	0	0	0	800
合計	一般米	14,686	4,396	3,346	144	174	0	17,993	0	40,739
	砕精米	576	388	7,375	308	540	0	10,913	0	20,100
平成22年度計 (参考)	一般米	2,904	2,228	1,880	120	2,936	0	538	0	10,606
	砕精米	16,438	640	9,010	0	532	0	0	0	26,620
平成23年度計 (参考)	一般米	7,490	5,324	2,038	80	50,463	0	17,155	0	82,550
	砕精米	10,124	990	2,320	3,384	632	0	0	0	17,450
平成24年度計 (参考)	一般米	34,076	2,290	1,536	72	27,640	0	24,386	0	90,000
	砕精米	4,032	576	2,898	364	524	0	1,606	0	10,000

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」の平成22～25年度